

海外子女教育

11
2022 No.597

今月の顔

田村 康剛さん

ブルームバーグ東京支局記者

受け入れ校紹介

岩田中学校・高等学校

海外校シリーズ

ローマ日本人学校

ハートフォード補習授業校

『帰国子女のための学校便覧2023』10月20日、
『地球に学ぶ』（文芸作品コンクール作品集）12月に発刊予定
<https://www.joes.or.jp/publish>

特集
第43回海外子女
文芸作品コンクール
審査結果発表



オンラインと
通学のハイブリッド

新時代の学習コミュニティ

GLICC

新規生徒
募集中!!

広尾校 新規開校!!

21世紀型教育ベースの学習コミュニティ GLICC(グリック)

GLICC(グリック)は、
Global Learning for Innovative, Creative Communityの
頭文字をつなげた造語です。

帰国生/国際生向け 中学入試対策コース

小3～小6 国語・算数・英語 (Reading/Listening/
Writing/Interaction/Reasoning/Math対策)
英語哲学対話 (Philosophy)、面接対策、個別指導

三田国際学園・広尾学園・広尾学園小
石川・渋谷渋谷・渋谷幕張・慶應湘南
藤沢・海城・学芸大国際・かえつ有
明・頌栄女子学院・洗足学園など

帰国生 高校入試対策コース

中1～高1 編入対策 国語・数学・英語 (Reading/
Writing/Math対策)
英語哲学対話 (Philosophy)、面接対策、個別指導

国際基督教大学高校・学芸大国際・早
稲田実業・早稲田大学高等学院・慶應
義塾・慶應義塾湘南藤沢・玉川学園・
成蹊・都立国際など

帰国枠大学 入試直前対策コース

IBDPサポート、Math対策、SAT対策
小論文対策・TOEFL/IELTS対策、
英語・数学・理系科目対策

東大・一橋大・横浜国立大・早稲田大学文
系・早稲田大学理系・早稲田政経グローバル
入試・早稲田国際教養・慶應帰国生入試・慶
應法FIT入試・上智大学学科別対策など

2022年度合格実績(一部)

中学受験
三田国際学園中
国際生入試+英語入試 合格者18名!

大学受験
東京大学文科Ⅱ類 帰国生入試 合格者2名!
(国立コース合格率100%)

GLICC
グリック

GLICC
広尾校

2022年10月 新規開校!

✉ admin@glicc.jp 🌐 https://glicc.jp

☎ 03-6897-6187
東京都港区南麻布5-2-37 デパッシュモード2F
東京メトロ日比谷線「広尾駅」3番出口から徒歩4分

GLICC桜新町校 ☎ 03-6432-6505
東京都世田谷区新町2-15-10 NHCビル2F
東急田園都市線「桜新町駅」南口から徒歩5分

海外からも、首都圏の難関校にチャレンジできる 早稲田アカデミー オンライン校

ハイレベルの
志望校別対策



双方向Web授業

「海外からも、首都圏の難関校受験にチャレンジしたい…」

詳細・お申込はこちら

そんな方に向けた待望のサービスをスタートします。

これまでに培った「双方向Web授業」の経験とノウハウを結集して、
対面と変わらぬ志望校別対策授業をご自宅で。

講座受講生滞在国(例)
アメリカ・オーストラリア・シンガポ
ール・タイ・中国・マレーシア・ドイツ



特長 1

対面と同じように、早稲田アカデミーが誇るトップ講師の「完全志望校別対策講座」を、早稲アカオリジナルテキストで受講できる。

特長 2

一方通行では伝わらない“熱”を、まるで教室で授業を受けているかのような臨場感を、「双方向Web授業」にて。

特長 3

早稲田アカデミーオリジナルシステム「早稲田アカデミーEAST」を使い添削課題にも対応し、欠席した場合や復習用としてオンデマンド授業映像をご用意。

小6・中3 生徒 対象

入試直前対策講座

御三家・早慶などの難関校を目指す小6帰国生、開成高・国立附属高・早慶附属高を目指す中3帰国生のための入試直前に行く特別講座です。少人数制の授業で、面接練習や作文添削も実施しています。

オンライン
参加可

詳細はこちら

(小6) 1/10 火 ~ 30 月 (平日・全16日)

(中3) 1/10 火 ~ 2/4 土 (平日・全20日)



小6 生徒 対象

聖光学院・海城中入試対策講座

聖光学院中(英語利用)や海城中(B方式)を受験する小学6年生の直前期帰国生を対象に、「英語(エッセイを含む)入試」のための対策講座を開講致します。面接についても別途補習時間を設けて対策を行います。

オンライン
参加可

詳細はこちら

12/26 月 ~ 29 水

1/5 木 ~ 6 金



小6 生徒 対象

プレ冬期講習会

12月に受験帰国される小学6年生を対象とした講座を開講します。1月・2月の帰国生入試難関校(聖光学院中・渋谷教育学園幕張中・渋谷教育学園渋谷中・海城中・攻玉社中・洗足学園中・慶應義塾湘南藤沢中等部など)の入試レベルの演習を行います。英語は英文法やエッセイなどお子様の需要に応じた内容で授業を行います。

オンライン
参加可

詳細はこちら

12/5 月 ~ 16 金



早稲田アカデミー主催オープン模試

中3
対象

11/12 土

早慶ファイナル模試

11/12 土

開成実戦オープン模試

小6
対象

11月・12月

学校別合格判定模試

詳細は
こちら



詳細は
こちら



海外生・帰国生教育 法人向けサービス

早稲田アカデミーは、海外在住で帰国後に日本の中学校・高校へ進学予定のお子様を積極的にサポートしています。

海外への赴任前・赴任中・帰国後のお子様の教育に関して、人事ご担当者様に代わってバックアップ致します。

※入会費・年会費は一切かかりません。

詳しくはホームページをご確認ください。

詳細はこちら



2022年 帰国生合格実績 Webで公開中!



早稲田アカデミー

お申し込み・お問い合わせ・資料請求はお気軽にどうぞ。

お電話で 国際部 +81-3-5954-1161

パソコン・携帯で 早稲田アカデミー 帰国生

検索

国際バカロレア・ディプロマ・プログラム (IBDP) 認定校

- 東京教育大学・筑波大学の同窓会“茗溪会”が1979年に創立しました。
- 主体的な問題解決力=Study Skillsを茗溪メソッドにより獲得していきます。
- つくば研究学園都市の多数の研究所・大学に囲まれたアカデミックな環境です。
- 世界40ヶ国から、約300名の海外帰国生が在籍しています。
- 学校から徒歩約3分、中高男女受け入れ可能な学寮を完備(240名が在寮中)。
- 筑波大学・成蹊大学・立命館アジア太平洋大学と高大連携協定を締結。

2023年度入試日程

中学校	第1回	国際生特別選抜				第2回		第3回	
		推薦 (専願)	国際生B	国際生A	国際生B	国際生A	国際生B	一般4科	一般総合
募集人数	AC MG	30名 65名	25名				35名 55名	5名 10名	
出願期間		11/11~29	10/7~21	12/2~21				1/6~13	
筆記試験		12/17	11/19*	AC:国算 英語 MG:英語 日本語	国算	AC:国算 英語 MG:英語 日本語	国算	国算 国算 総合 学力	1/21
面接*		12/3-10	11/5-12	12/17-23				1/14	
本人		全員				寮生・国際生			
保護者同伴		寮生・ 国際生	全員				寮生・国際生		
合格発表		12/20	11/28	1/11				1/24	

AC=AC入試 MG=MG入試 英語=英語エッセイ 日本語=日本語エッセイ

*=オンライン

高等学校

募集人数	国際生特別選抜			IB生特別選抜		推薦入試	一般入試		IB入試	
	A	B	C	A	B		A	B	A	B
募集人数	特に定めず			若干名		15名	25名			
出願期間	10/7~21			12/2~21		12/2~21	1/6~13			
筆記試験	英 日本語	国数英	日本語 ※	日本語 数英	国数英		英 日本語	国数英	日本語 数英	国数英
面接*	11/5-12			1/9		1/9	1/14			
本人	全員			全員		全員	寮生・国際生	寮生・国際生	寮生・国際生	全員
保護者同伴	全員			全員		寮生・国際生	寮生・国際生	寮生・国際生	寮生・国際生	全員
合格発表	11/28			1/10		1/10	1/24			

*=オンライン 日本語=日本語エッセイ ※=現地校・国際校在籍者のみ

国際生特別選抜 11/19 中学・高校・IB オンラインテストを実施

転編入試

ほぼ毎月実施。入試日程は入試部までお問い合わせください。

文部科学省 スーパーサイエンスハイスクール (SSH) 指定校



茗溪学園中学校高等学校

〒305-8502 茨城県つくば市稲荷前1-1 TEL: +81-29-851-6611 (代) / FAX: +81-29-851-5455

ホームページ: <https://www.meikei.ac.jp> e-mail: 学校イベント・説明会 kouhou@meikei.ac.jp / 学校見学・入試 entry@meikei.ac.jp

コラボ企画

大学通信 × 立正大学法学部

高校生のための「法学」講座

実はやさしい
「法学」のハナシ



例えば...

- カンニングは罪に問われるの?
- 約束と契約ってどう違うの?
- 無期懲役って軽い刑罰なの?

▶気になる回答は
大学通信HP専用サイトへ



「法学」と聞いてイメージするものは何ですか? 「条文の丸暗記」「聞き慣れない専門用語のオンパレード」「難しい講義」...
こんなイメージから、なかなか親しみが持てないのも事実でしょう。

しかし実は、コンビニでパンを買ったり、電車やバスに乗るといったごく日常的な行為すべてが、
法律に定められたルールに従っておこなわれていることをご存知ですか?

法律は、私たちの実生活と切っても切れない、とても密接なものです。

「法学」を学ぶということは、法の考え方を理解し、現実の社会で生かすことです。

ここでは、「難しい」「硬い」という印象の強い「法学」が、
実は「身近で親しみやすい」学問であることを、
立正大学法学部の教員が紹介します。

画面内どこでも
クリックすると
専用サイトが出ます

海外子女教育

No.597 2022

11

*表紙写真

小学部・中学部 修学旅行
火山噴火で滅びた古代ローマの都市遺跡ポンペイを見学
(ローマ日本人学校)



イエール・ピーボディ自然史博物館
(アメリカ・ハートフォード)

C O N T E N T S

2 今月の顔 田村 康剛さん (ブルームバーグ東京支局 記者)

4 特集 第43回海外子女文芸作品コンクール
審査結果発表

22 連載 家族／クロスカルチャー
「たいへんなこと」も宝物に変えて (後編)

25 オススメの一冊

26 ◆受け入れ校紹介～学校会員ファイル ②③④◆ 岩田中学校・高等学校

28 連載 JOES Davos Next

29 連載 1都1道2府43県めぐり 長野県

30 海外校シリーズ | ローマ日本人学校
ハートフォード補習授業校

34 連載 校歌の広場 青島日本人学校

35 聞いてみよう！子どもの教育 海外子女教育振興財団 教育アドバイザー 後藤 彰夫
—子どもは読書をしてあまり頭に入ってこないようで、読んだらすぐに忘れてしまいます。
どうしたらいいのでしょうか。

38 連載 ことばキャンプ もし〇〇なら、どうする？

39 連載 「KANJI」はおもしろい！ Silly Place Names

40 第43回海外子女文芸作品コンクール特選入賞者／優秀・佳作入選者一覧

44 ニュース

45 海外子女教育振興財団 教育相談

46 連載 漫画「なっとうねばじろうシリーズ」 オーストリア

*維持会員企業・団体所属のかたはウェブサイト上 (<https://joes-kaiin.jp/joesportal/>) でも閲覧いただけます。
閲覧にあたって必要となるグループIDは、所属先の企業・団体へお問い合わせください。



公益財団法人

海外子女教育振興財団

海外子女・帰国子女教育の振興をはかるために、海外で経済活動を展開している企業・団体によって1971年に外務省および文部省(現 文部科学省)の許可を受け財団法人として設立されました。それ以来、政府の行う諸施策および維持会員の要望に相応じて幅広い事業を行っています。2011年4月1日に公益財団法人に移行しました。財団の事業は、おもに維持会員からの会費によって成り立っています。財団のサービスはどなたでもご利用いただけますが、維持会員の皆様には有料サービスを無料または割引にて提供しています。(維持会員一覧表 <https://www.joes.or.jp/kaiin/>)

情報やニュースの卸問屋

田村康剛さんの勤め先は、ニューヨークに本社を持ち、世界一七六の拠点を通じて経済・金融情報の最新技術による配信や、通信社・放送事業を手がける総合情報サービス会社である。

「私の担当する通信社の部門の特徴をひとことという、速報性です。短い文章でより早く、そして正確な情報を読者に伝える仕事です」と田村さん。

ここという「読者」とは、新聞社や放送局などのマスメディアや各種専門機関のことだ。通信社の仕事は、いわば「ニュースの卸問屋」ともいえよう。ただしブルームバーグの場合、新聞社などよりも銀行や証券会社などの金融機関がおもな顧客となっている。

「まずは『第一報』を、いち早く配信するようにしています。ヘッドラインをひと目見てわかるものに、ニュースのエッセンスが伝わるものにしなくてはなりません。本文も文字数を抑え、簡潔に」とのこと。

異文化同士の激しいぶつかり合いのなか、世界の政治や経済が動いている。田村さんは東京支局にいる記者のひとりだが、得意な中国語を生かした取材もしている。総理官邸や外務省などの記者会見場では、質問者として立つこともある。当事者の肉声を聞くことでわかる側面……その感覚も大事なのだ。

田村さんの署名記事は、『Yahoo News』や『Fortune』『The Japan Times』『Business



短い文章でより早く
そして正確な情報を

たむら やすたか
田村 康剛さん
ブルームバーグ東京支局 記者

1996年、大阪生まれ。中学卒業後、父親の仕事の関係で家族そろって中国に渡航、2012年に上海日本人学校高等部に入学した。翌年、上海交通大学附属中学国際部に編入。15年、復旦大学ジャーナリズム学部に進学。19年、北京にある清華大学大学院でGlobal Business Journalism専攻、ブルームバーグニュースで長期インターンに参加した。21年、修士学位を取得後、現職に就く。

https://twitter.com/yasutaka_tamura



Standard' Business of Fashion (BOF)
など多くのメディアに掲載されている。

上海市の活気に魅せられて

父親はドイツとアメリカで育った元帰国生で、上海赴任の辞令が出たとき、当然のように家族そろっての赴任を決めた。中三だった田村さんは地元の公立高校を目指して勉強していたが、上海日本人学校高等部に進学する。ところがしばらくして、両親は六歳下の弟をインターナショナルスクールに入れようと準備を始めた。

「弟があまり乗り気でないときに、『僕も行ってみたい』と言って、驚かれました。でも僕としては、高等部の生徒は帰宅するのに地下鉄か路線バスを利用するので駅の周りの商店街で食事することも多かったのですが、両親のどちらかが中国人の子や上海生活の長い子が、店の人と軽妙なやり取りをしながらトッピングや薬味を頼んだりするのを見て、『早くあなりたい』と思っていたんです」

念願がなつて、現地校の国際部に転校することになった。最初の一年間を日本人学校に通ったことで、中国語や上海での生活習慣に慣れることができた。転校後も高等部の先生や友達が応援してくれ、日本人学校はベースキャンプのようになった。

大学は、上海市内の復旦大学に入学した。

「現地理解を深めるとともにジャーナリズムを学びたかったので、ジャーナリズム学部に進学して、就職活動は日経新聞や共同通信



現地校国際部でもサッカーで活躍。前列左端が田村さん。



日本人学校高等部でサッカー部顧問の先生と。

などを受けましたが上手いかななくて、結局、清華大学の大学院に進みました」

客観性を確保しながら主張も

最近、通信社がメディアに「ニュースを卸す」という傾向が薄れてきているし、素人でもYouTubeやブログ、SNS等で広範囲に情報発信することが盛んになった。

「私たちの場合は、公平性と客観性を重視し、事実実に忠実に報じることと徹することが求められています。そのために関係者へ徹底した取材をしますし、記事の表現にも、偏りや誤解が生じないように細心の注意をしています。そこに『質』がかかわっていますから」と田村さんは言う。有料の記事を読んでいる『読者』も、専門家集団なのだ。

「速さを競う記事のほかに、雑誌のように長めの記事、独自に取材した話題も執筆しています。自分が関心を持つことや課題には、じっくり取り組みたいですから」とのこと。

すでにインターネット上に公開されている田村さんの署名記事を見ると、企業のM&A、政治問題、デジタル事情、マーケティングの動向など、そのテーマはじつに多岐にわたる。

「私のポジションでは一年目は研修期間です。で、いろんな部署を三カ月ごとに変わしながら担当するんです(笑)」と話してくれた。それだけ注目されるシャープな記事を書き続けていることの証しだろう。九月からの配属先は、マーケティングチームと決まった。

(取材・文 小山和智)

特集

第43回海外子女 文芸作品コンクール 審査結果発表



入選者に贈られる記念楯と
メダルに刻まれたレリーフ
(彫刻家 米林雄一 作)



学校賞

(五十音順)

- イーストテネシー補習授業校 (アメリカ)
- イスラマバード日本語クラブ (パキスタン)
- オークランド補習授業校 (ニュージーランド)
- おひさま日本語教室 (ニュージーランド)
- カイロ日本人学校 (エジプト)
- 韓国・ブندان日本語補習授業校 (韓国)
- シカゴ日本人学校 (アメリカ)
- ジッダ日本人学校 (サウジアラビア)
- ジャカルタ日本人学校 (インドネシア)
- ダービーシャー補習授業校 (イギリス)
- デュッセルドルフ日本人学校 (ドイツ)
- デュッセルドルフ補習授業校 (ドイツ)
- ニューヨーク育英学園〈全日校〉 (アメリカ)
- ニューヨーク育英学園サタデースクール
〈ニュージャージー校〉 (アメリカ)
- ニューヨーク育英学園サタデースクール
〈ポートワシントン校〉 (アメリカ)
- ニューヨーク育英学園サタデースクール
〈マンハッタン校〉 (アメリカ)
- ニューヨーク育英学園サンデースクール
(アメリカ)
- パナマ日本人学校 (パナマ)
- 香港日本人学校〈大埔校〉 (中国)
- 南インドアナ補習授業校 (アメリカ)

海外子女教育振興財団が主催する第四十三回海外子女文芸作品コンクールの審査結果が発表されました。今月の特集では、各賞の受賞者と特別賞受賞作品をご紹介します。

このコンクールは、海外に在住する小・中学生が言語・風習・気候風土・治安など日本と異なる生活環境の中で感じ、考え、感動したことを日本語で表現することを促すために、一九七九年から毎年行われています。今回はコロナ禍を日常のこととして受け入れ、異文化で暮らすなかでの家族愛や友情をテーマに描かれている作品が目立ちました。またロシア・ウクライナ紛争について、子どもの視点に立って考えられた作品も多く見受けられました。全体的によくまとまっている作品が増え、学校や家庭等で教育がしっかり行われているように感じました。

学校単位での良質の作品の応募には先生がたの指導や学校としての取り組みの大切さを痛感します。

なお応募作品総数は二万三八八一点(作文Ⅱ二二六四点、詩Ⅱ一七七〇点、短歌Ⅱ五三五五五点、俳句Ⅱ一万四四九二点)。コロナ禍以前の水準に戻りつつあり、作文以外の応募が増えて昨年度の約一・三倍の作品が一九七校等から集まりました。

これらの作品は予備審査を経て九月二十二日、海外子女教育振興財団(東京都港区)で行われた最終審査会にかけられ、協議の末、文部科学大臣賞をはじめ、海外子女教育振興財団会長賞、後援・協賛者賞、特選、優秀、佳作が決定しました(特選・優秀・佳作の審査結果は本誌四十〜四十三ページに掲載しています)。各入選者には賞状と記念品が贈られます。また、多数の応募と優れた作品が認められた左記の各校には「学校賞」が与えられ、賞状および副賞として図書が贈られることになっています。

なお今年の十二月には、作品集『地球に学ぶ 第四十三回』が刊行される予定です。



特別賞入賞作品 P.6～

<作文の部>

● 文部科学大臣賞 デュッセルドルフ補習授業校 中3 宮原 由希ソフィー	6
● 海外子女教育振興財団会長賞 南インディアナ補習授業校 小3 堀田 悠翔	7
● 日本放送協会賞 リッチモンド補習授業校 中2 小寺 智佳子	8
● JFE21世紀財団賞 台北補習授業校 小6 識名 美波	10
● 東京海上日動火災保険賞 香港日本人学校 小4 中村 文聡	11
● 日販アイ・ピー・エス賞 ウェールズ補習授業校 小4 ルーカス 明日美	12
● 日本児童教育振興財団賞 ダービーシャー補習授業校 小4 セン 耀	12
● クラーク記念国際高等学校賞 韓国・ブンダン日本語補習授業校 小6 大皿 智優	13

<詩の部>

● 文部科学大臣賞 デュッセルドルフ日本人学校 中2 小田島 誠慈	15
● 海外子女教育振興財団会長賞 イーストテネシー補習授業校 中1 佐野 太祐	15
● 日本放送協会賞 ニューヨーク育英学園 小6 笠間 リヅ	16
● JFE21世紀財団賞 イスラマバード日本語クラブ 小3 藤崎 巴吏秀	17
● 東京海上日動火災保険賞 オークランド補習授業校 小5 柿沼 泰佑	17
● 日販アイ・ピー・エス賞 南インディアナ補習授業校 小3 堀田 悠翔	18
● 日本児童教育振興財団賞 オークランド補習授業校 小6 キング 雪乃	19
● クラーク記念国際高等学校賞 サンフランシスコ補習授業校 小4 藤田 瑛心	19

<短歌の部>

● 文部科学大臣賞 カイロ日本人学校 小4 筱 茉莉紗	20
● 海外子女教育振興財団会長賞 サンディエゴ補習授業校 小3 木原 泰孝	20
● 日本放送協会賞 マンチェスター補習授業校 小6 宮川 椿	20
● JFE21世紀財団賞 アデレード補習授業校 中1 丸山 さくら	20
● 東京海上日動火災保険賞 ダラス補習授業校 小6 鴫田 昂	20
● 日販アイ・ピー・エス賞 ジュネーブ補習授業校 小4 草野 誠治	20
● 日本児童教育振興財団賞 サンジェルマン・アン・レイ補習授業校 小5 戊亥 恵麻	20
● クラーク記念国際高等学校賞 ロサンゼルス補習授業校 中1 高橋 萌二佳	20

<俳句の部>

● 文部科学大臣賞 香港日本人学校 小4 本多 彩華	21
● 海外子女教育振興財団会長賞 テルフォード補習授業校 小6 プライス ソフィ	21
● 日本放送協会賞 バルセロナ日本人学校 中3 近藤 明	21
● JFE21世紀財団賞 シカゴ日本人学校 小6 橋本 侑奈	21
● 東京海上日動火災保険賞 テヘラン日本人学校 小5 道勇 胡太郎	21
● 日販アイ・ピー・エス賞 ソウル日本人学校 小5 大西 悠翔	21
● 日本児童教育振興財団賞 デュッセルドルフ日本人学校 小3 坂本 祥吾	21
● クラーク記念国際高等学校賞 ロサンゼルス補習授業校 中1 佐久間 ここ	21



特選入賞者／優秀・佳作入選者一覧 P.40～

特別賞入賞作品

作文の部

文部科学大臣賞

ふるさとへのきずな

デュッセルドルフ補習授業校（ドイツ）

中三 宮原 由希ソフィー

「今年、四月一日から日本の民法改正により、成人年齢は十八歳となる。」このニュースを聞いて私は、正直「それで。」と他人事にしか思わなかった。ドイツでは以前より十八歳で成人するので、私にとって何も特別なことではなかった。ところが、この法改正によって私も十八歳になったら、今の二重国籍からどちらか一つを選ばないといけない。ドイツ国籍を選べば、日本に帰っても、空港で母と同じゲートではなく、外国人用のゲートから入国することになると母に言われた時は瞬時に頭をハンマーでなくられたような衝撃を受けた。その上、もし

また今回のコロナパンデミックのような事態が起これば、外国人は日本に入国することさえできなくなるのだ。この現実を想像した時は、もはや他人事どころではなく、私の人生で最も重大な決断が、今回二年も早まって、いきなり五年後に迫ってきたことになるのだ。

気になって法務省のウェブサイトで調べてみたら、日本の国籍法第十四条第一項には、これまで「二十歳に達する以前に二重国籍となった場合、二十二歳に達するまでに国籍の選択をすること」と記載があり、それが今回の「民法の一部を改正する法律」の成立によって、国籍選択が二十歳となる。それに対して、私のもう一つの国、ドイツでは、一般的に二重国籍が許可されている。その理由はヨーロッパ大陸の中という地理的なこと、また過去に労働力が必要として外国人を受け入れた政策といった歴史的な背景もあり重国籍をきっちりどちらかとして捉えず、状況に応じたオプションとしてしているからだ。

私はドイツ人の父と日本人の母を持つドイツ生まれのハーフ。ドイツと日本の二重国籍を持ち、両方を祖国として生きてきた。普段、父とはドイツ語で、母とは日本語で会話し、ドイツでは自己を主張すること、また日本では協調性を重んじることを学んできた。このように、二

つの国は私にとってどちらもふるさとなのだ。私の親族の大半は日本で暮らしているので、毎年夏休みに日本へ帰る。今まで住んでいるのはずっとドイツだが、日本人として認められ、自分のことを日本人と見られることを誇りに思ってきた。

ただそのためには今日まで毎日努力もしないといけなかった。例えば小学一年から中学三年まで、通算九年間毎週土曜日にデュッセルドルフ日本語補習校に通い、日本語を勉強してきた。その九年間には投げ出したくなることも何度もあったが、

「由希、日本語もお前の母国語だよ。日本語がきちんと話せることは一生の宝だよ。それにおじいちゃんやおばあちゃん、家族皆日本人なのに、自分一人だけ日本語が話せなくてもいいのか。」

と母に叱咤^{しちた}激励されてきた。冷静に考えると、確かに母の言うことは正しいと実感できる。私は日本人なので、日本語が話せることは当然だ。日本に帰る時にはいつも家族に温かく迎えられて、乗っている飛行機が日本に着陸するだけで「帰った。」と感じ、安心感に包まれる。母には「帰った」という表現は間違いだと指摘されるが、間違いではない。自分でも不思議に思うが、日本へは「行く」のではなく、「帰る」が正しい。

い表現なのだ。

また、「ドイツにいて現地の学校などで「日本」と聞くだけでひとりでに心が熱くなり、直接自分に話しかけられている気がする。しかし、このような私の日本に対しての思いと同様に今まで生まれ育ったドイツへの思いもある。一体私はどうしてこの二つの国のうちのどちらかを選べばよいのだろうか。そう思うだけで胸が張り裂けそうになる。

今、信じられないが、世界では戦争が起こっている。私とは違うが、二つのふるさとの選択で心を痛めている人達は他にもいる。今ウクライナから戦争のためにふるさとを逃れた人々は、生きるために難民として外国で生活を一から立て直している。私はそのような経験がないので、実際はどうか想像はできないが、多分私以上につらいと思う。将来のことを考えると、ウクライナ人は家族のこと以外にもウクライナの自国の現状に対しても大変心配し、自国の存続に大きな恐怖感すら持っているのではないかと想像できる。今日までウクライナ人として生きてきたウクライナ人が生きるための選択として、国籍を換えて故郷を諦めないといけない。こんなことを考えると、涙が出そうになる。

私はウクライナからの難民と私の間で、ふるさとへの深い結び付きといった共通点を見つけた。もちろん一人ひとりにとってのふるさとの意味は違い、その大切さには個人差がある。だが、自分が育って住み慣れた土地とそれを取り巻く環境、そしてそれに関わるいとおしい思いなどは、自分にとってかけがえのない大切なもの

のだ。ふるさとは、自分を作ってくれた一生忘れられない存在なのだ。

このふるさとへの思いはドイツと日本の両方に抱く私の本心で、どちらの方が好きかなど決めることなどできない。国籍を離脱しないといけない、その決断によって国民であるという証明を失うことになる。私はドイツに住んでいる、という単なる便利さという観点ではドイツの国籍を選ぶ方が普通だと思うが、初めて外国人として日本へ入国する日を思い浮かべると鳥肌が立つ。日本そのものには未来も変わりはないが、今私の抱く深い結び付きを感じなくなってしまうことが怖くて心配だ。果たして、外国人として今と同じように受け入れてもらえている気持ちになれるか今の私には全く分からない。今、私が本当に残念に思うことは、他の国では許可されている二重国籍がよりによって私の両国、ドイツと日本の間で許可されていないことだ。私の調べたところでは、許可していないのはドイツではなく、日本側だ。ドイツの国籍法が何度も改正して今の形になっているように、日本の国籍法もできないはずがない。今後さらに国際化が進むことを考えると、私のようなケースには白か黒かだけではない別のルールを設け、今の禁止が解禁されることを強く望む。私にはどうしてもこのドイツと日本の間で選択することができない。日本は私の母国、ドイツは私のVaterland（父国）、まさに母と父なのだ。ふるさとと家族とのきずなは何よりも強いものなのだ。



海外子女教育振興財団会長賞

はじめのポップコーン売り

南インディアナ補習授業校（アメリカ）

小三 堀田 悠翔

「やったー、売れたー、サンキュー。」

「はじめて売れた、イエーイ。」

ジャックとハイタッチをした。

今日は、はじめのボーイスカウトのポップコーン売りだ。キャンプなどの活動ひを、自分たちで、かせぐのだ。大きなホームセンターの店の前にテーブルをせっちして、ポップコーンを売らせてもらう。

今日のたんとう時間は、二人で三時間。ジャックとぼくの二人だけ。テーブルにポップコーンをならべる。お客さんが見やすいように考えてきれいにディスプレイした。そして、全商品のしゅるいとねだんをおぼえた。

パートナールのジャックは、ぼくより一つ下だけど、もう何年もいけんずみ。ぼくは、今年から入ってまもないので、ポップコーン売りのことは、何も知らない。何と声をかけたり、どこに立つたらよいか教えてもらった。

ジャックは、ペテランポップコーン売りだ。さっそくどんどん店の中から出て来た人たちに、せつきよくてきに声をかけはじめた。ぼくは、ジャックの手本を見ていた。本当に買ってくれる人がいるのかな。一つも売れなかったらどう

しようと思っていた。しかもポップコーンは、びっくりするほどねだんが高いのだ。ぼくは、がんばらないといけないと思った。二人でドアのりようはじに立って、ぼくも手つだいはじめた。

すぐにぼくの方に人が近づいてきた。よし、声をかけるぞ。でも、きんちようしていたから、むりだった。次は、がんばるぞ。

「ハロー、ぼくたちのボーイスカウトの活動に協力してくださいませんか。」

おじさんが、にっこりわらって通りすぎて行った。きつと声が小さくて聞こえなかったんだらう。

「ハロー、ポップコーン買ってくださいませんか。」
一しゅんおばあさんが、立ち止まってくれた。もう一回声をかけるぞ。だけど、

「いそいでるからごめんね。」

と、行ってしまった。でも、止まってくれて話が出来たので、少しじしんがついてきた。もう少し大きな声で話しかけられる気がする。

ジャックの方を見てみると、お客さんと話をしながらポップコーンテーブルにつれて行った。今日さいしょのポップコーンが売れるかも。やった、今日はじめてのポップコーンが売れた。二人でいっしょに大よろこびした。

「ジャック、さすがだね。」

「次は、キミの番だぞ、がんばれよ。」

ジャックに言われ、やる気が出てきた。よし、本気モードだ。それからは、大きな声で、声かけが出来るようになった。

どんどんお客さんに声をかけてみた。三、四

組目で、四人家族のお父さんが、

「いいよ、買ってあげるよ。」

と、言ってくれた。びっくりしてかたまつた。

「ありがとうございます。どうぞこちらへ、どのポップコーンがいいですか。」

その家族は、五分くらいやんでた。

「デラックスセットください。」

ぼくは、そのしゅんかんものすごうれしかった。だって、はじめて売れたポップコーンが、この中で、一番高い商品なんだから。ジャックと大よろこびで、ジャンプした。

十月だけど、まだまだあつい中、あせだくなりながら、ジャンジャンポップコーンを売った。はじめは、心配だったけど、アメリカ人は、みんなやさしくて、たくさん売れた。

「ポップコーンを食べないから、あなたの分を買ってあげるよ。」

と、一人のおばさんが言ってくれた。ぼくは、びっくりした。ふたんをかけたくないので、一番安いポップコーンをえらんだ。そして買った物をその場でくれた。ポップコーンはいらなからと、きふだけをする人もたくさんいた。きふボックスもお金でまんばいになった。

この日、ぼくは、たった三時間で三十二ふくろものポップコーンを売った。アメリカ人がこんなにも買った。ぼくをしてくれるとは思いませんでした。ぼくにとつて物を売ることや、きふあつめは、はじめての体けんだった。しかも、アメリカで。その上英語で知らない人に話しかける。そしてなんと、ぼくは、ジャックよりたくさんポップコーンを売ったのだ。

「はじめてのことは、うまくいかなくてもあたり前だよ。しっばいしてせい長するんだよ。とりあえず、チャレンジしてみよう。」

と、はじめる前にたい長から教えてもらった。大へんな一日だったけど、ぼくはゆうきを出して、ポップコーン売りをがんばった。

「グッジョブ。」

ジャックやみんなからほめられた。何でもやれば、出来ると、じしんがついた。これからもアメリカで新しいことにどんどんチャレンジしていくぞ。



日本放送協会賞

決戦は金曜日〜私の選挙運動〜

リッチモンド補習授業校（アメリカ）

中二 小寺 智佳子

「プレジデントに立候補しようと思うの。」

「え、そんな重要な役割はアメリカ人にお任せしたらいいんじゃないの?」と母が言った。母の言葉に違和感を感じた。

「どういう意味? なぜ私が学校の生徒会長になつてはいけないの?」

「本当に大丈夫なのか心配なだけ。学校をまゐめていけるの? あなた自身にも負担がかかるんじゃない?」

現地校のテスト週間が無事終わり、G7も残りわずかな五月。私はSCA（生徒会）の先生から受け取ったプレジデント立候補の書類に動

機や目標を記入して家に持ち帰った。あとは保護者欄にサインしてもらい全校生徒に届けるスピーチ動画を撮るだけだった。サインと動画撮影の手伝いをお願いしようとうきうきしながら母に報告したのだが、母の口から出てくる言葉は期待していたものとは違っていた。マイナス思考で本当にいやになる。まだ何人立候補するか、誰が当選するかも分からないのに、不安を並べて心配を助長させる。どうして大人は先の心配ばかりして結果を決めつけるのだろうか？ししぶ母はサインしてくれたが、そのあともブツブツと不安をもらした。

私は日本人だが、父の仕事の関係で三歳からずっと海外暮らしだ。アメリカは四年目でコロナの影響により一時ストップした活動も再開され、だいたい学校や地域のシステムにも慣れてきた。通っている中学校の雰囲気もよく、去年生徒会活動をお手伝いしているんなことを学んだ。例えば、アメリカは日本とは違いいろんな人種が集まっている。それぞれの宗教や文化、食生活を尊重しながらイベントの企画をしたり、身体障害者の友達のスポーツ大会のサポートをした時、ご家族からの感謝の声に元気をもらえた。この学校の代表としてミドルスクール最後の年に多くの友達と協力し、学校生活を盛り上げたいと思って立候補しようと思ったのだ。候補者一人目カーリー、学校のチアリーダーとして活躍する明るく元気なアメリカ人。候補者二人目カブリ、落ち着いて賢い勉強家のアメリカ人。そして三人目私、小寺智佳子、鹿児島生まれで海外を転々としてきた日本人。これから一週間

の選挙活動を行って、オンライン投票によって金曜に結果が出る。まさに決戦は金曜日だ。

私の選挙活動はまず、ポスター作成から始めた。学校のアドバイザー中にパソコンで「VOTE CHIKAKO KODERA」と伝えたいことをシンプルに書いてイラストを挿入しパソコンで作成した。月曜にはホールや食堂に候補者全員のポスターが貼り出された。次に、全校生徒向けのスピーチ動画を撮る。家のリビングや暖炉前、庭、自分の部屋、いろんな場所で撮影してみたが、玄関前でのスピーチが一番流暢にスピーチできていたのでこれに決定。

私の公約は、一、それぞれの違い、個性を受け入れる。二、募金活動でローカルコミュニティに貢献する。三、ティーンズの悩みの専門家に来てもらい講演してもらうこと。この三つの目標を掲げて私は身も心もコロナから脱出し、ミドルスクール最後の一年をどっぷり友達と楽しく締め括りたいと願っている。そして、私のことを学校みんなに知ってもらうって、プレジデントとして選んでもらえるかが最大の課題。先輩や同学年は、生徒会とテニスチームの活動を通して友達も多いけれど、ターゲットは新しく入学してきた一つ下の後輩たちだ。選挙活動のルールがいろいろある中で頭を悩ましていた私に先輩がアドバイスをくれた。それはSNSを使った拡散だ。サンクラスのレンズに「VOTE CHIKAKO」と書いて、いろんな人にかけてもらい写真を撮ってSNSにアップしてもらう。友達の写真にも見てもらえるチャンスが広がるということだ。このちょっとアグレッシブ

プとも思える作戦は大成功。学校のランチタイムや迎えの車を待っている間、私とサンクラスをかけて写真を撮りたい人の列ができて多くの後輩にも名前を知ってもらうことができ、たくさんさんの応援の声をかけてもらった。久しぶりに学校生活を満喫し、生きてるという充実感ともにあつという間に金曜日の朝になり、オンライン投票が終わってしまった。

母と父は週末そわそわして、「よく頑張ったよ。結果はどうであれ素晴らしい経験になったね。」とか「こんな挑戦をできてるなんて誇らしいよ。」と言葉をかけてくれた。いつでも優しい家族。私が落選して傷ついて、悲嘆にくれたように気を使っているのだ。落選するかもしれないことは立候補した時から覚悟しているしカーリーもカブリも尊敬できる大切な友人だ。あの二人のどちらかがプレジデントになっても私は応援しサポートしていくつもりだ。私は、ふと母との会話の違和感を思い出していた。母はきつものすごく心配してくれていたんだ。私が落ち込んだり、周りから注目を浴びることによる危険、アメリカではマイノリティーで日本人に対する感情から。私が立候補したことに驚いた母とはきつと価値観も少し違うのだろう。母はいろんな経験や人生を重ねていくうちに、失敗や壁にぶつかり、価値観をアップデートしてきたのではないか。私が立候補することで傷ついたり、他のことが疎かになることから私を守ろうと思ったのだろう。そんな思いがきつと「そんなことはアメリカ人にお任せしたら」という言葉に凝縮されていたんだと思う。結果で

証明できるのが一番いいけど、「ママ、そんなに心配しないで。大丈夫だから、どんな結果でも受け入れるし、やり遂げるから、私は意外と強いよ。」私はそつと心の中でつぶやいた。

月曜の朝、校長先生に呼び出された。

「Congratulations, you are officially our 2022—2023 school president.」

そうだ、私はプレジデントに選ばれたのだ。そして午後には全校放送でみんなにも知れ渡った。一緒に戦ったカーリーとカプリはすぐにかつけ「おめでとう」と言ってくれた。本当に尊敬するに値する素晴らしい友達。多くの友人が祝福してくれた。目の前がとても明るくなってるのが分かった。私の思いと存在が認めてもらえて、大きな一歩を踏み出せたのだ。この結果は私一人のものではなく、こんな私に投票してくれたみんな、よきライバル達、的確なアドバイスをしてくれた先輩、素晴らしい学校、コミュニティ、そしてなにより見守ってくれた家族のおかげだ。私は選挙活動というバッターボックスに立ち、がむしゃらにバットを振った。プレジデントに選ばれた。こうなりたいという未来は黙っていて手に入るわけではない。リスクがあるかもしれないけど、失敗をおそれず、自分から行動を変えないと進めないのだ。コロナで時間がとまり、アメリカもすごいスピードで元の日常に戻ろうとしている。笑顔の裏で、寂しい思いや置き去りにされた気持ちでいる人も多いと思う。きつと私もそうだった。これからはどうすれば多くの人が一緒に楽しい時間を過ごせるか、立ち止まって声を聴きながら考え

てみようと思う。そして国籍や性別に関係なく、「智佳子がいてくれてよかった。」と思ってもらえる人になっていけるように学びと成長を続けていきたい。



JFE 21世紀財団賞

大切な夏休み

台北補習授業校（台湾）

小六 識名 美波

私は小さいころから台湾の基隆・八斗子という小さな港町に住んでいます。家の目の前には綺麗な海があり、好きな時に海に遊びに行くことができます。窓を開けると海の匂いがし、夜になるとイカ釣り漁船がまるで海の上を漂っている小さなホテルのように見えます。都会から離れた港町なので周りには日本人は自分の家族以外全くいません。アメリカンスクールや日本人学校は一切ありません。そのため、私は現地校で勉強をしています。こののかな港町でも去年の五月ごろ、台湾全土でコロナの感染が広がったため、夏休みまでの期間はオンライン授業になりました。そして、夏休みもほとんど出かけられない状況が長く続きました。

オンライン授業が始まったところ、母が急に毎朝海へ行つてゴミ拾いをすると言いました。私と妹は朝早い時間にたたきおこされ嫌がりながら海でゴミ拾いすることになりました。ゴミ拾いをする場所は家からすぐ近くで、昔から家族で良く磯遊びをしていた海岸です。

朝早く行くと数名のおじいさん、おばあさんが散歩をしているだけです。ゴミ拾いをする前に音楽をかけながらラジオ体操をするので、私は周りから見られるのがとても恥ずかしかったです。

六月にもなると毎日三十五度以上になるので、ゴミ拾いのついでに、海で泳ぐようになりました。最初は海水のしょっぱさや暗い色が怖くて浅瀬でしか泳げませんでした。毎日入るうちに、足のつかない深いところへ行っても怖くならなくなりました。深いところでは、より一層色とりどりの魚たちが自由奔放に泳ぎ回り、珊瑚は伸び伸びとして太陽に向っている様子を見ることが出来ます。まるで別の世界に来て魚たちとたわむれている感覚になります。私は綺麗な海を毎日楽しんでいました。後から近所に住んでいる友達もさそって、一緒に海で泳いだり、ゴミ拾いをするようにもなりました。

ある日ゴミ拾いしていると、知らない人から「ありがとう」と突然言われました。その人も毎朝泳ぎにきていた近所に住んでいる張さんという方です。初めはどうして「ありがとう」と言われたのか、その理由が分かりませんでした。が、何度か顔を合わせているうちに、現地の里長だと知りました。

海岸には毎日たくさんのゴミが漂着します。朝ゴミ拾いしても、次の日には同じようにたくさんのゴミが漂着しています。発泡スチロール、ペットボトル、レジ袋、漁具などプラスチック類がとくに多く、海岸の砂を掘ってみると、砂の中から今問題になっているマイクロプラスチックも出て来ます。私は人がどれだけ海を汚

染しているのか強く実感しました。人が原因でこの綺麗な海が汚染されて行くのがとても悲しいです。

張さんは海が大好きで、だれよりもこの海岸に詳しい人です。たくさんの人にこの海に関心を持って大切にして欲しいと願っています。夏休みの間、張さんと一緒に海で泳いだり、ゴミ拾いをする中で、私たちはゴミ拾いイベントを計画することになりました。私と妹と友達はボスターを描いて海岸の掲示板に貼りました。イベント当日はたくさんの方が参加し、海岸付近のゴミを拾いました。海が綺麗になった時は、とてもすがすがしい気持ちになりました。

本来なら、毎年夏休みには日本に一時帰国をして、日本にいるおじいさんやおばあさんに会いに行きます。去年はコロナの影響で日本に帰れなくて、とても残念でしたが、悪いことばかりではありません。日本に帰らなかった代わりに、たくさんの人に出会い、地元の海をより深く知ることができました。そして、私にとって海は大切な場所だと気づきました。



東京海上日動火災保険賞

ぼくは日本代表

香港日本人学校（中国）

小四 中村 文聡

「ハロー……」

これが、ぼくがキャンプで最初の日に発した

言葉です。これ以上ありません。不安で心細くても何とも言えませんでした。

ぼくは、昨年の夏にキャンプにさんかししました。最初、「夏休みにちよつとキャンプに行かない？」とお母さんにすすめられて、軽い気持ちで「うん。」と返事をしました。ところが、さんかししている人は日本人ぼく一人、あとは全員香港人だったのです。そして三週間、みんなでねとまりしながら、川で遊んだり、夜の山に入ったり、「街市」とよばれる市場に行つて、とりを丸ごと買ってやいて食べたり、色々なことが体けんできるキャンプでした。家族とは一日に一回、電話で話しがでるだけで、会つたり、家に帰つたりすることはできません。ぼくはキャンプ初日の夜、静かに泣きました。

ぼくは香港に住んで八年目になります。ですが、日本人学校に行つていて、主に日本語を使っているの、英語や広東語をあまり話すことができません。キャンプで一番苦労したことは、言葉が通じなかったことです。香港人は、広東語が母国語ですが、英語がとても上手です。ぼくが広東語を話せないと分かると、スタッフの人もさんかししている子供たちも、すぐに英語で話してくれました。ぼくは知っている単語を思いだして、一生けん命会話しました。聞きたいことを言えなかったこともありましたが、でも、これが今のぼくの実力で、勉強が足りないなと思いました。たくさんの方の言葉を使う香港人は、どりよくしたんだな、かつこいいなと感じました。それから、ぼくは、街中で見る香港の人は

大きな声で話すから、おこつてる人が多いのかな？と思っていました。でも、実さいにせっししてみると、とてもやさしく、助けてくれる人ばかりでした。三週間、長かったけれど、みんなのおかげでなんとかキャンプを終えることができました。最終日、またぼくは泣いたけれど、それは仲良くなった友達や、お世話をしてくれたスタッフの人たちと別れるのがさみしかったからです。最初に感じた不安な気持ちは、もうありませんでした。

家に帰つて、お母さんにキャンプで感じたことを話すと、「おー、日本代表だねえ。」と言われました。「もしキャンプにさんかしていた子供たちが、日本人とせつしたことがなかったら、あなたのふるまいが日本人のイメージになるよ。」と言われ、ハツとしました。ぼくは、自分のキャンプでの行動をふりかえりました。いっしょにおにごっこしたり、ゲームをしたりしたから、やさしいと思われたかな。わがままを言わなかったかな。元氣にあいさつしていたかな。使ったふとんや、ぬいだ服をたたんでいたかな。ありがとうとたくさん言ったかな。ぼくは、少し心配になりました。

ぼくは今まで自分が日本人のイメージになると、いしきしたことはありませんでした。ぼくが思っていた香港人のイメージがかわったように、香港人はぼくを見て、日本人のイメージがかわるかもしれません。そう思うと、しせいよく歩いたり、電車で席をゆずったり、小さいことからでも、できることがたくさんあります。海外に住む日本人として、自覚を持って生活し

たいです。これに気づかせてくれた、キャンプで出会った人たちにとてもかんしゃしています。次にもし会えるとしたらみんなの「日本代表」になれるように、カッコいい自分になっていたいです。



日販アイ・ピー・エス賞

ルーカス先生たん生！

ウェールズ補習授業校（イギリス）

小四 ルーカス 明日美

「Let's start Japanese!」

今週もこの言葉で日本語のクラスを始めます。きっかけは、げん地校の友だちに日本語を教えていたら、先生が話に入ってきて、

「クラスのみんなにも一日やってみる?」

と、聞いてくれたので、どきどきとうれしさが交ざった気持ちでやってみました。その時、みんなが楽しんでくれたので毎週する事になり、一人ではむずかしそうだったので、友だちをアシスタントにしようになりました。

まずは、あいさつ、家族こうせい、動物とその鳴き声、自分の名前、数字、色と食べ物などをじゅん番に教えています。みんなが楽しくじゅ業が出来るようにこっそりゲームを入れるように気をつけています。一番もり上がるゲームは『Old MacDonald Had a Farm』です。このゲームをするとうんとクラス全員でもり上がって、わたしのこまぐがやぶれそうになり

ます。

わたしは教えている時、どきどきもするけれど少し自しんもあります。なぜかという、毎日日本語の勉強をしているし、毎週は習校に行っているからです。一人で勉強するのはつらいけれどクラスのみんながよるこんでくれるのがうれしいからがんばれます。じゅ業をしていると、わたしも思いつかないしつ問がきます。答えるのがむずかしいけれど勉強になります。大へんな所は、じゅ業前にアシスタントの子に教える事です。友だちがなかなか覚えられないからです。しかし、わたしには、小さいリハールミたいになって、みんなにどう伝えたいのかを知る事が出来ます。

ある日、時間がなくてわたしのじゅ業が、出来ない時がありました。くやしがつている子を見て、わたしはびっくりしました。楽しみにしてくれていたんだと知って、うれしかったけれど、わたしもじゅ業が出来なくて、ちよつとくやしかったです。

わたしは、一年い上日本語のじゅ業をつづけています。一番うれしかった事は、たんにんの先生が、

「わたしたちは、すごいラッキーです。ノースサマーセットで日本語のクラスがあるのはここだけです。みんなよく聞いて学んでください。」と、みんなに言ってくれた事です。その言葉でもっともつとがんばるぞーという気持ちになりました。クラスのみんなもしんけんに聞いてくれるのがすごうれしいです。また、日本語のクラスを始める前はにがてだ

った子が、わたしのじゅ業にきょう味を持ってきてよく話すようになった事もうれしい事の一つです。

みんながわたしのじゅ業を楽しんでくれるから日本語のクラスがつづけられます。わたしもすごいラッキーと思っています。このすつこいうれしくて幸せな気持ちを「ありがとう。」という感しゃの言葉でいつかクラスのみんなに伝えたいと思います。今は、いつまでも日本語のクラスをつづけられるといいな~と思っています。もつと日本語の歌や、楽しいゲームを入れたりして（今度こそわたしのこまぐがやぶれると思うけれど）じゅ業をもり上げていきたいと思っています。



日本児童教育振興財団賞

百人一首で広がる僕の世界

ダービーシャー補習授業校（イギリス）

小四 セン 耀

僕が百人一首に出会ったのは三年生のときです。僕の通う補習校では、毎年一月にかるた大会があります。最初は担任のオッター先生がことわざかるたを持ってきてくれました。

クラスの友達と三人でしてみたら、すごく楽しかったし、ことわざも覚えめました。

次に、先生が百人一首を持ってきてくれました。最初見たとき、ことわざかるたとずいぶん違っていて難しそうだと思いました。百人一首

には上の句と下の句があつて取り札には下の句しか書いていませんでした。かるたを上手になるには歌全体を暗記しないといけません。大変だなと思つたけれど、大会に勝ちたかつたから百人一首を覚えることにしました。

最初は意味が分からなくて大変でした。でも、家にある百人一首の本を見て、意味を調べて、声に出して読んだり、なぞり書きをしたりしました。意味が分かると、覚えやすくて、もつとおもしろくなりました。

百人一首について調べたり、お母さんに教えてもらっているうちに、いろいろなことが分かってきました。例えば昔の人は、全然会ったことがないのに、きれいな人だという評判を聞いて、好きになつて結婚を申しこんだそうです。申しこみの手紙は和歌で書かれていて、上手な和歌だと好きになつてもらえたそうです。それを知つて、僕は変わつているなと思いました。僕だつたら仲の良い友達と結婚します。

それから、今では使われていない昔の言葉や、今とは違う意味で使われていた言葉があることも分かりました。例えば、「……かな」は「だなあ」という意味で、「……もがな」は「だったらいいなあ」という意味です。初めは「……かな」の意味が分からなくて、「……かこ顔なる我が涙かな?」と、疑問文のように読んでいたら、お母さんが意味を教えてくださいました。「うつくし」は「美しい」ではなくて、「かわいくて大好きでたまらない」、そして、「……を……み」は、「……が……なので」という意味です。だから、「瀬をはやみ」は「瀬がはやいので」という意味です。お母さんが高校生のとき、古文の授業で、「君をうつくしみ」という表現が出てきたそうです。これは、「あなたが愛しいので」という意味です。とてもきれいな表現だと思いました。それから、百人一首の和歌で詠まれている桜について分かったこともあります。春休みに日本のおばあちゃんのお家に行くときよく見られるのはソメイヨシノという種類の桜です。ピンクの花がとてもきれいです。でも、百人一首で歌われている桜は山桜や奈良の八重桜です。ソメイヨシノと違って、山桜や奈良の八重桜は、葉っぱと花と一緒に出てきます。イギリスの桜も花と葉っぱと一緒につけていることが多いです。お母さんは言います。「ほら見てあきちゃん、山桜よ。きれいなねえ。昔の人が見ていた桜もこんな感じだったのかしらねえ。」

また、歌を声に出して読んでいっているうちに、五・七・五・七・七の短歌のリズムの調子が良く、体にしみこんでいく感じがしたことや、昔の言葉のやわらかなひびきに気がつきました。百人一首に出てくる僕の好きな言葉は、「いにしへ」や恋人を意味する「君」や「若菜」です。昔の言葉はやさしい感じがして好きです。百人一首の歌を声に出して読むと、言葉が流れるようなひびきで、それがとてもきれいだと思います。

僕が使っている百人一首の本では、楷書や行書や草書で歌が書かれています。きれいなお手本をなぞっているうちに、行書や草書に興味をもつて、字をもつときれいに書きたくなりました。字をていねいに書いていたら、自然と漢字をよく覚えるようになって、漢字テストや漢字

コンクールで百点を取りました。

他にも、「難」や「嘆」「涙」「恋」「散」など、まだ習っていない漢字を覚えたり、「みちのく」など、今とは違う地方の呼び名を知ったりすることができました。

このように、最初はある大会に勝つために覚えていた百人一首でしたが、それがあつたからいろいろなたくさんの方に興味をもつようになって、僕の世界が広がりました。

これからも、百人一首を楽しみながら、もつと世界を広げていきたいです。今やってみるのは、好きなお習字をもつとがんばつて上手になつて、日本のおじいちゃんとおばあちゃんに筆でお手紙を書くことです。



クラーク記念国際高等学校賞

天使が現れた夜

韓国・プンダン日本語補習授業校（韓国）

小六 大皿 智優

「天使が現れた!」

父は家に帰つて母の顔を見るなり、開口一番そう言った。

「手袋をもらったんだ!」

僕も興奮して大きな声で言った。

去年十月のある日曜日の午後、僕と父は国土縦走ノートと自転車を持って地下鉄に乗った。国土縦走ノートとは、韓国全土にあるスポットでスタンプを集める、自転車スタンプラリー用

ノートのことだ。僕と父はこのノートにスタンプを集めながら、サイクリングを楽しんでいる。その日、僕は終点のヨジュ駅で降りて、そこからカンチョン堰を通り、ビネ島を往復する計画を立てていた。僕はワクワクしながら地下鉄に乗った。日曜午後の楽しい自転車旅の始まりだ。

地下鉄を一度乗り換え、約一時間でヨジュ駅に到着した。そこで僕は手袋を忘れて来てしまったことに気が付いた。自転車屋が近くにあったので入ってみたが、値段が高いので買わないことにした。だがその判断こそが、大きな間違いだった。

はじめはスムーズに、楽しくサイクリングがスタートした。晴れ晴れと澄み渡る空と、きらきら輝く南漢江が僕を心地良くしてくれた。約七キロほど走り、最初の目的地のカンチョン堰に到着してスタンプを押した。

「やったー」

国土縦走に一步近づいたと思うと、嬉しくなった。

堰を渡ると、でこぼこ道や砂をかぶった道などがあり、自転車を押して歩かなければならないこともあった。しかし、その後は、スライスターズのようになめらかな、終わりの見えない道をひたすら走り続けた。

途中で自転車道路は川沿いから外れ、いつの間にか車道との区別がでなくなかった。しかも上り坂になっていた。坂が少しずつ僕の体力を奪っていく。疲れて汗まみれの僕の前に見えてきたのは、更なる上り坂だった。一瞬、坂が壁

のように見えてきた。僕が休もうとすると、父は言った。

「この坂を登ってから休もう。」

父が応援してくれたおかげで最後まで登り切れた。自転車から降りて水を飲むと、ぐんぐん力が湧いて来て、宇宙に飛んでいけそうなくらい元気になった。

下り坂で飛ばし、鼻歌を歌いながらしばらく走っていると、絶景が目の前に現れた。夕日の色で染められた南漢江と崖にそびえ立つ木々は、一枚の絵を見ているかのように涙が出そうなくらい感激した。

太陽が沈んで辺りは暗くなり、気温も下がって来た。氷点下には届かないが、風が吹くと手足が凍りそうだった。つま先と指がヒリヒリしてもうだめだと思った時、やっと二つ目の目的地、ビネ島に到着した。売店があったので一休みしようと思ったが、閉まっていた。田舎なので、周りにコンビニなども見当たらなかった。

仕方なく僕はトイレのハンドドライヤーで手を温めた。いくら温めても、すぐに冷たくなる。そのままずっと温め続けていたかったけれど、戻らなければならぬ。とりあえずスタンプを押して、また自転車に乗った。僕は疲れ果てていて、嬉しい気持ちより、早く帰りたいという気持ちが大きくなっていた。

苦しくて、寒くて、死んでしまいそうな気持ちで走っていると、前方に温もりを感じるものが目に入った。道沿いにある家で、たき火をしていたのだ。地獄から天国に舞い上がったような気持ちになった。

僕と父はたき火に当たらせてもらった。火は、氷のような僕の手を溶かしてくれた。熱々のユルム茶まで出してくれて、信じられないほど美味しく感じた。父はその家の人と話をしていただけれど、僕はパチパチ燃える火だけを見つめていた。場所によって色が違ったり、波のように揺らぐ炎を飽きずに見ていると、時間が経つのも忘れていた。

十五分ほど経って出発する用意をしていたら、手袋とカイロを渡された。手袋はくれるという。こんな優しい人がいるなんて。僕は心の底から感動した。天使だと思った。

手袋とカイロを装着して、寒い夜の道を再び走り始めた。自転車道路には電灯がなく、自分で持ってきたライトの光を頼りに走ってきた道に戻った。坂を越え、橋を渡り、また堰に戻ると、イルミネーションが灯っていた。色とりどりに輝く堰は美しく、ロマンチックで、カッコよかった。

三週間後、僕と父は車でビネ島に向かった。お礼の手紙と土産、それからあの手袋を持つて。

寒くて凍えそうな夜、僕と父の前に天使が現れた。あの時の感動は、今も僕の心に鮮やかに残っている。僕もいつか、あの夜の天使のように、誰かを助けてあげたいと思う。





文部科学大臣賞

ドイツ語が苦手でもよかった

デュッセルドルフ日本人学校（ドイツ）

中二 小田島 誠慈

物心ついた頃からドイツにいた
その前の日本の記憶は全くない
だから ドイツにいたことが自然だった

でも ドイツ語がなかなか話せなかった
友達が言っていることは
なんとなくわかるのに
自分の言いたいことが言葉にできない

ドイツ語ができなかった

身振り手振りでごんばった
絵を描いて自分の気持ちを伝えた

幼稚園のホール

みんなは一緒に遊んでいる
僕は入りたいに入れない

運動場

僕はみんなで鬼ごっこをしたかったのに
うまく説明できなくて

みんなが好きになくれんぼになった

もつとドイツ語が話せたら

もつとドイツ語でうまく説明できたら

でも

ドイツ語をうまく話せなかったから

僕は絵を描くことを覚えた

絵を描いて みんながうなずいてくれると

うれしかった

絵を描いて みんなと笑えたのが

楽しかった

あのときドイツ語をスラスラ話せていたら

僕は絵を描くことが

こんなに好きにならなかったかもしれない

僕の夢は漫画家

小さかった頃の寂しかった経験が

僕の大きな夢につながった

悲しい思いをしている人に

僕は絵で 希望を届けた

悩んでいる人の心を

僕は絵で 明るくしたい

僕の夢は漫画家

僕の苦手だったものが

今の そして 未来の僕をつくっている

僕はドイツ語が苦手でもよかった

「苦手でもよかった」なんて変かもしれない
でもそれが 僕の夢につながっている



海外子女教育振興財団会長賞

ぼくの願い

イーストテネシー補習授業校（アメリカ）

中一 佐野 太祐

ぼくは アメリカの大自然の中で

幸せに暮らしている

でも今

戦争というものが

人々の幸せを破壊している

戦争

ぼくは 歴史の授業で習うもので

生きているうちに

経験するとは思わなかった

今 恐怖や苦しみに耐えながら

毎日を送っている人々がいる

今 爆弾の音を耳にしながら
命の危機を感じている人々がいる

そんなことを

ぼくは他人事だと思っていた

でも そうではなかった

ある日

ぼくの学校に

ウクライナから生徒がきた

この子を

校長先生が旗を持って出迎えた

ぼくは はっとした

初めて

戦争が身近に感じられた

ぼくも この子と同じように

別の国からきた

だけど

来た理由は全く違う

この子は

どんな想いでいるのだろうか

この子にも ぼくと同じように

楽しい時間を送ってほしい

笑ってほしい

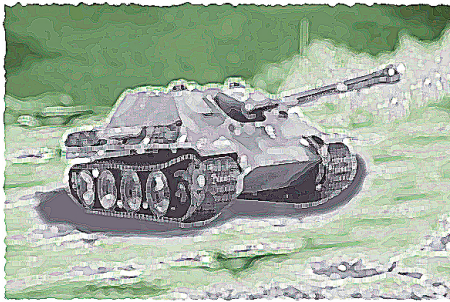
言葉が違ってても 文化が異なっても
ぼくは アメリカの友達と
笑顔で楽しい時間を送っている

このことが どれだけ貴重で大切な
気付くことができた

なぜ 戦争が起きているかは分からない

ぼくはただ

世界中の人々が 笑顔でいっぱい
幸せな毎日を過ごしてほしい



日本放送協会賞

私は日本人

ニューヨーク育英学園（アメリカ）

小六 笠間 リツ

私は日本人

日本で生まれて日本で育った
アメリカでも過ごしたけれど
やっぱり私は日本人

日本の昔の古い家

日本人ならわかるかな

庭の池は世界の海で

小川は世界の川だって

木々は世界の大木で

他にもある象徴の数々

みんな言われなくてもわかるかな

でも私は知らなかった

日本の文化を知らなかった

歴史も授業ではじめて知った

日本人なのに

知らなかった

私たちは大きな木

文化と歴史は長い根

その根を元に大木は

無数の枝葉を伸ばしてく

そしてこれからも永遠に
高く高く伸び続ける
でも根を大事にしていかなないと
新しい枝は伸ばせない

日本の歴史と文化は
私たちが誇るべき宝物
これまでちゃんと残ってて
受け継がれてきた宝物
私もこの根を次世代に
受け継がなくてはならないね

私は日本人
日本の文化を学んでる
歴史もまだまだ学んでる
そして学びを重ねるたびに
私の枝は伸びてゆく
少し少しと伸びてゆく
ずっとずっと永遠に



JFE 21世紀財団賞

七人乗りのバイク

イスラマバード日本語クラブ（パキスタン）

小三 藤崎 巴吏秀

パキスタンのバイク
家ぞく全員が乗っている
七人乗っているのを見たのが
さい高記ろく

十五さいくらいの子どもを乗せていた
学校のせいふくで運転している人がいた
かれらはめんきよを持つてるのかな？

一番後ろでおかあさんが
りよう手で赤ちゃんをだつこしている
おつこちたらどうするのかな？
お父さんの前に
子どもが三人もすわっている
ガソリンをどうやって入れるのかな？

雨がふったらどうするのかな？
台風になったらどうするのかな？
事故にあったらどうするのかな？
こしようしたらどうするのかな？
子どもがふえたらどうするのかな？
ガタガタの道に行ったらどうするのかな？
急ブレーキをかけたら
後ろのおかあさんはどうなるのかな？

バイクはみんな日本せい
だけど
ほくはバイクに乗りたくない
それは
みんながヘルメットをかぶっていないから
とてもあぶないと思うから
バイクにヘルメットなしで
家ぞく全員が乗るのが当たり前みたい
でも
やっぱりほくはこわいな



東京海上日動火災保険賞

船で食べた生ホタテ

オークランド補習授業校（ニュージーランド）

小五 柿沼 泰佑

父さんと釣りに行った
父さんの友達と行った
朝早く起こされて
眠気がまだ残っていた
外はまだ薄暗く、
涼やかな風がただよっていた

白くて開放感のあるボートには
大きなエンジンがついている
海に浮かべると
ギューンと音を立てて
海の中にダッシュした
十分ほど水しぶきを上げながら走ったら
一しゅん、海の中であまった

辺りはシーンとしていた
鉄のおもりがついた大きなあみを
大人二人がかりでいねいに落とした
あみはフワッと海の水面に広がって
見えなくなった

しばらくして落としたあみを引き上げた
今度も二人がかりで

くさりを見事に引つ張り出した

どっさりと底に何かがたまっていた

中にはギザギザした深緑の海藻や

だいたい色のヒトデや

小さくて動きの速いカニが入っていた

父さんが僕の手のひらに

ヒトデをのせてくれた

英語の名前の通り本当に星みたいだと思った

そして大きなホタテもたくさん入っていた

ホタテは僕の手のひらと同じサイズの貝だ

表面はザラザラし、

ところどころ海藻がついていた

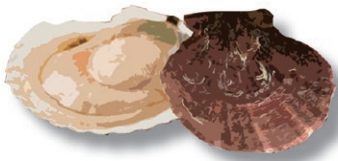
父さんが軍手で力強くぱかっと開けてくれた

片方のカラをヘラのようにしてくりぬいて

ホタテをすすった

ぷりぷりしてうまかった

ほんのり甘く、塩の味が口に広がった



細長く切ったぬるぬるしたイカを
つりばりにさした

つり糸をゆるめて、静かに海にたらし
しばらくするとしん動が来て

リールをすばやくまいた

僕はどんな魚だろうとワクワクした

すさまじい動きの鯛が二匹かかっていた

あざやかなピンク色の鯛は、

一匹小さかったから海に戻した

その小さな鯛は

すいすい泳いで視界から消えた

ふと空を見上げると、

真つ青な景色が広がっていた

太陽の強い光が反射して

サングラスをしていてもまぶしかった

波がチラチラと光って

まるでダイヤモンドのようだった



日販アイ・ピー・エス賞

ぼくの大すきな場所

南インディアナ補習授業校（アメリカ）

小三 堀田 悠翔

ぼくの大すきな場所バックヤード

アメリカに来てもう一年

インディアナ州のぼくの家

大きなお家の大きなうらにわ

大きなやなぎの木が二本ある

ぼくがすきなことたくさん出来る
バックヤードってすごい

春のバックヤード

青々としたしばふ ふっさふさ

ねころがるとすつごく気持ちいい

でも野うさぎのころころふんにちゅうい

水やり しばかり手入れがすごく大へん

スプリングラー シューシュー

しばかりき ブイーンブイーン

かりたて とってもいいにおい

夏のバックヤード

やなぎの木の子葉っぱがもう地面につきそう

セミ チョウ トンボ 虫たちも元気だ

バーベキュー すみのにおいがこーばしい

大きいほねつきアメリカカンビーフ

ジュージュー 日ざしも強い

インディアナ州の鳥たちは とてもカラフル

オレンジ 赤い鳥 そして ブルーバード

鳥の子もり歌 ゆらゆら木かげでお昼ね

秋のバックヤード

だんだん日がみじかくなってくる

どんどん葉がおちてくる

キャッチボール サッカー バスケ

スポーツいっぱいいれん習できる

青いしばの上に黄 赤 茶色のおち葉

ふんだら クシャクシャ パリパリ

広くておち葉ひろいが大へんだ

シカの親子もときどきあそびに来るよ

冬のバックヤード

トルネードがやって来た

となり町で大きいがい 大こう水 心配だ

多くのバックヤードもぐっちゃぐちゃ

大きいえだもいっぱいおちてあそべないよ

だけどぼくの家は とばされなくてよかった

大雪だ バックヤードがまつしろだ

こおりがキラキラ光ってきれい

ラジコンカー こおりの上を走らせる

スリップスリップ せいぎよふのう

雪で休校だ さあ 雪だるま作ろう

虫たち 動物たち どこにきえちゃったの

においもない雪の国

ぼくの大すきなバックヤード

そして春だ 一年たった

めがいつせいで出てきた

はじめてこの家に来た時といっしょ

一面まっ白 わたげのふぶき

ぼくの大すきな場所 バックヤード



日本児童教育振興財団賞

それがいいんだ

オークランド補習授業校（ニュージーランド）

小六 キング 雪乃

私は小さい

幼稚園では一番小さかった

小学校でも一番小さかった

中学校でも一番小さい

クラス写真でもいつもおんなじ所

カバハカパフォーマンスでは一度も前に行けな

かった

一番前はいつも大きい子達

制服だって一番小さいサイズ

足もみんなより小さい

私は小さいんだもん

でもね、私は力があるんだ

大きい子と腕ずもうでは負けない

私は強い

重い荷物だって運べるんだ

ボルダリングだってできるんだ

私は強いんだもん

「あなたは小さいからできない。」って言われた

事もある

見た目で判断しないでよ

とつてもさみしくなっちゃうよ

小さくたって、大きくなつて、みんなはみんな

で違うんだよ

小さいのいい事

大きいのもいい事

みんなユニーク、それがいいんだ



クラーク記念国際高等学校賞

とけいと時間

サンフランシスコ補習授業校（アメリカ）

小四 藤田 瑛心

とけいがときときすすんでく、

うれしいときでもすすんでく、

かなしいときでもすすんでく、

時間はときときすすんでく、

楽しいときでも、おこったときでも、

時間はいつもうごいてる。

まわりはいつもうごいてる、

さかなもくるまもうごいてる、

子どももおとなもうごいてる。

一秒一秒すすんでる。

時間はいつもうごいてる。

一秒一秒すすんでる。

時間はいつもうごいてる。

一秒一秒すすんでる。



短歌の部

文部科学大臣賞

火炎樹がひらひらひらり落ちてくる
わたしの上に未来の上に

カイロ日本人学校（エジプト）

小四 篠 茉莉紗



海外子女教育振興財団会長賞

青い目のとなりの席のロシア人
ぼくらはずっと友だちだからね

サンディエゴ補習授業校（アメリカ）

小三 木原 泰孝

日本放送協会賞

もどかしいつたえたいのはいまだから
ちかくてとおいいインターネット

マンチエスター補習授業校（イギリス）

小六 宮川 椿

JFE 21世紀財団賞

木から木へゆう雅なボツサム飛び回る
私をとらえた赤く光る目

アデレード補習授業校（オーストラリア）

中一 丸山 さくら

東京海上日動火災保険賞

信じられぬ見たことのないこの景色
現実なのか真っ白な砂丘

ダラス補習授業校（アメリカ）

小六 鶴田 昂

日販アイ・ピー・エス賞

いつまでもマリとリシャルルいるのかな
戦争終わるといつてしまうの

ジュネーブ補習授業校（スイス）

小四 草野 誠治

日本児童教育振興財団賞

にぎやかなサン・マロ港とクレープと
水平線に向かう客船

サンジェルマン・アン・レイ補習授業校（フランス）

小五 戌亥 恵麻

クラーク記念国際高等学校賞

風光り小さく揺れる私の気持ち
今日の桜を目に焼き付ける

ロサンゼルス補習授業校（アメリカ）

中一 高橋 萌二佳

俳句の部



文部科学大臣賞

父の日に小さな画面でみるえがお

香港日本人学校（中国）

小四 本多 彩華



海外子女教育振興財団会長賞

新緑のにおいをペロリ山歩き

テルフォード補習授業校（イギリス）

小六 プライス ソフィ



日本放送協会賞

夕暮れをバレエに通う落葉踏み

バルセロナ日本人学校（スペイン）

中三 近藤 明



JFE 21世紀財団賞

思い出すたたみで昼ねその香り

シカゴ日本人学校（アメリカ）

小六 橋本 侑奈



東京海上日動火災保険賞

日本から筆箱とどく春一番

テヘラン日本人学校（イラン）

小五 道勇 胡太郎



日販アイ・ピー・エス賞

マスクごしアンニョンハセヨもう友に

ソウル日本人学校（韓国）

小五 大西 悠翔



日本児童教育振興財団賞

はるはいい一人もすきだ風の音

デュッセルドルフ日本人学校（ドイツ）

小三 坂本 祥吾



クラーク記念国際高等学校賞

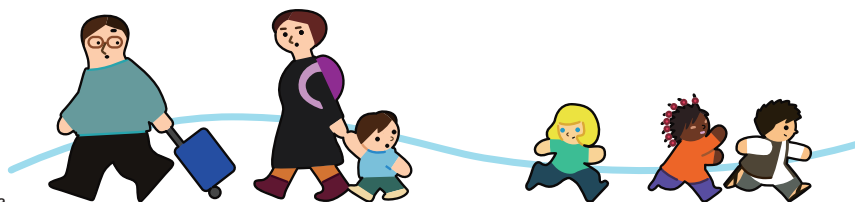
天高しお日様へパスフリスビー

ロサンゼルス補習授業校（アメリカ）

中一 佐久間 ここ

後編

「たいへんなこと」も宝物に変えて



Illustrated by
Reona Nishinaga

結菜は中学二年生、美波は小学二年生。共にブリュッセルのインターナショナルスクールに通いはじめた。

支援の必要な結菜だが家族や先生、友人、そのほか多くの人たちに支えられて笑顔が増えていく。

家族四人、それぞれのベルギーでの人との交流は帰国した現在も続いている。(仮名)

美波のスクールデイズ

結菜と美波が通うインターナショナルスクールは約三十五カ国から来た子どもたちが通っている。美波は英語を母語としない子どもたちのためのELD (English Learning Development) クラスで二年間しっかり学び、英語の力をつけた。

クラブ活動は、チェスとマス(算数)だ。四年生のときには、ヨーロッパにあるインターナショナルスクールの間で競うマス大会に参加した。

取材・文 高田 和子

「トルコで四日間をわたって行われた大会で、個人戦と四人組のグループ戦がありました。私たちのグループは一位になりました」と美波。

大会は会場だけでなく観光名所や博物館に移動し、数カ所に隠されている算数の問題を見つけて穴埋め方式で解答を入れていくものもあった。そして最終日はダンスパーティーだ。美波はトルコで初めてのホームステイも経験した。

授業では「Passion Learning」(自分の学びたいことに取り組む時間)が週一時間あり、学年の終わりに親たちの前で発表した。美波は三年生のときはレシポ本をつくり、四年生のときはビブラートの利かせ方など歌い方について調べ、自分の声を収録した動画をつくり、ステージで歌って練習の成果を発表した。

美波の仲よしグループはイスラエル、



英語に自信が出てきて積極的になった3年目の美波(後列左から2番目)。インターナショナルスクールのクラスメイトと先生と。

結菜の支援級

イタリア、ブラジル、ドイツから来た子どもたちだ。

「四人はカフェテリアのものを食べていましたが私はお弁当でした。友達らは日本食が好きになり、彼女たちのフライドチキンと私のご飯や甘い卵焼きと交換したりしていました」

お泊り会も一カ月に二回くらい行い家族ぐるみで仲よくなった。

姉妹が入学して一カ月足らずのころ、結菜のELDクラス十五人ほどで二泊三日のロンドン旅行に行くことになった。

「英語はまったく話せず、意思表示に乏しい結菜が行けるのか心配で、支援級の先生に尋ねると、リングをかじりながらあっさり『ノープロBLEM、のんびり行くわ』と言われました」と母・純子。

「日本では周りに面倒を



スペシャルオリンピックスの馬術部門で1位に輝いた結菜。

かけないようにということを基準にしていろいろ判断していましたが、どんないろいろなことに挑戦させようと思ったきっかけになりました」

結菜は七、八人の支援級をメインの居場所とし、クワイヤー（合唱）や体育などの選択授業のときは移動していた。放課後のダンスやヨガなどにも参加した。

「クワイヤーは楽しかったです」と結菜は言う。情熱的な先生が指導してくれ、子どもたちは皆ノリノリで体を揺らして「ホッホー」とか「イエー」など自由に表現できて楽しそうだった。コンサート前は先生から音源をもらい、家で猛特訓し、皆と同じメンバーとして大勢の観客が見守るステージに立った。

すべてが順調だったわけではない。先生と相性が合わず、トイレに潜伏したり自傷やてんかんの発作を起こしたりした時期もある。

そんなとき、学校で唯一の日本人の先生が結菜のことをとても気にかけてくれた。親子共にその先生の存在は大きかった。

◆◆◆ スペシャルオリンピックス

毎年五月に行われるスペシャルオリンピックスは家族にとって最も印象に残る行事の一つだ。フランダース地方で行われたベルギー大会には、しょうがい障害を持つ約三四〇〇人の選手と約一二〇〇人のコーチが参加した。四日間にわたって障害の重症でクラス分けされた十九種類の競技で競う。表彰台も三段ではなく参加した全員が乗れるようになっていた。

結菜の学校からは小学校から高校までの支援級の子どもたち約十五人と、同じくらいの人数の先生やコーチ、生徒の有志から成るサポーターなど、総勢約三十人が参加した。

出発の日には学校を挙げて盛大な壮行会が行われる。スクールカラーの赤い衣服を身に着けた全校生徒が長い長いアーチをつくる。出場する生徒たちがその下をくぐり抜けていくのだ。大歓声のなか、小学生も高校生も「Go Go YUNA!」と連呼してくれた。

「学校の仲間として応援してくれているのが体感され感動的でした。ふだんからあたりまえのように支援級の子どもが身近にいるインクルーシブ教育の学校ならではの醍醐味だいごみだと思います」と純子。

初参加の年、結菜は正装をして馬術の

二種目に出場した。毎週授業の一環で乗馬の練習をしているのだ。

騎乗するのは結菜ひとりだが横にはサポートのコーチがついている。馬に乗ったままクランクや籠にボールを入れるなどの課題をこなす競技に出場したときのこと、競技の最中にハブニングが起こった。突風で結菜が乗っていた馬が驚いて暴れだしてしまったのだ。続行するのは危険とみなされ結菜は馬から降ろされた。

「泣きだす結菜を私もコーチも一生懸命なだめましたが、もう馬には乗れないだろうと思いました」と純子。ところが三十分後、結菜は勇気をふり絞って別の馬で再チャレンジし、見事完走した。その結果、表彰台のトップに乗り、「Brave girl Yuna!」とアナウンスで讃たえられた。

「結菜の強さに驚きました」

翌年と翌々年はフィールド競技に出場した。一五〇〇メートル走は伴走の生徒と練習を重ね、共にトラック三周を無事完走した。

「支援してくれた生徒たちはボランティア活動の単位を得られるので、お互いにWin-Winのシステムになっていました」

学校のイベントの思い出には、もう一つ、タレントショーがある。生徒たちがさまざまな芸を披露し、予選を経て本選に出場するのだ。プリユッセルで最後の年、結菜と美波はピアノで『星に願いを』



2年に1度ベルギーのグランプラスを
彩るフラワーカーペットをバックに

をしつとりと連弾した。

ふたりが弾き終わったあと、大きな拍手が上がり、知らない人たちからも「よかったよ！」と声をかけてもらった。姉妹で力を合わせて成し遂げた大切な体験だった。

賢二と純子のブリュッセル

父・賢二^{けんじ}の仕事は欧州全体に販売網を持っていた。

「同じヨーロッパでも国によって歴史が違い考え方も違います。歴史や文化に精通するとヨーロッパで仕事をしやすくなるでしょう。とにかく相手の価値観を理解するのに苦労しました」と賢二。

出張は多かったが、それ以外では帰宅時間が比較的早い。

「おかげで家族との時間がゆつたり取れて休日には旅行にも行けました。それはいい思い出です」

純子は保護者会主催のイベントや教会主催の「英語で聖書を学ぶ会」などに参加した。また先生や支援級の親たちとの交流も大切にした。

「先生がたには感謝を伝え、結果に関しては授業での様子を聞き、どうフォローでき

るのか考えました」と純子。

多くの交流のなかで何度か耳にした「We're in the same boat」ということは純子の心に強く残った。

「世界に自分や子どもたちの応援団がいてくれると思いました」

障害のある子どもとの海外生活

「障害のある子どもと海外で暮らす場合、夫婦の協力は不可欠だと思います。ありがたいことに職場の理解があり病院や学校の面談に主人といっしょに参加できたのは語学面でもとても心強かったです」

しかし家族の力だけではやっていけない。純子は周りの人には早めに事情を話し理解してもらえよう心がけた。

「学校でも結果がひとり歩いていて、お母さんたちが気にかけてくれない。インターの寛容な雰囲気は母子共に



旅行の思い出はいっぱい。ベネツィアのカーニバルに手づくりマスクで参加したときに。

居心地よかったです」と純子。

子どもたちはすれ違うときに「ハイ、ユイナ」とごく自然にあいさつをする。また結果のほつぺをつんつんついたりくすぐったりして英語の話せない結果とコミュニケーションを取り結果もニコニコしていた。

「ことばじゃないなと思いました。帰国した人たちはS交流のあった人たちとはNSなどでつながっています。これからも私たちのことを応援してほしい私も皆のことをずっと応援しています」

また、バンコクやブリュッセルでさまざまな形で支援してくれた人たちから「結果のひたむきに学ぶ姿勢から学んだ」という声も聞いた。結果もまた周りの人に力を与えているのだ。

純子は「障害のある子どもを海外にかならず連れていけるとは言えません。けれども、医療がしっかりしているか居場所があるかなどを調べ、職場など周りの理解を得られ、可能性があれば行ってみるといいと思います」と言う。

たいへんなこともあったけれど、それも含めて家族にとって宝物のような海外生活だった。

(終)

本欄では取材対象家族を募集しています。48ページのEメールアドレスへお気軽にご連絡ください。



複数の言語で生きて死ぬ

山本冴里 編

くろしお出版

税込価格 1,980円

世界には現在、七〇〇〇ほどの言語が数えられています。そのうち約三〇〇〇もの言語が消滅の危機にさらされているといいます。戦争や植民地化など支配―被支配の構図の中でそうした状況は生み出されてきました。今も強者の言語が弱者の言語を分離・隔離し差別を発生させる事態は続いています。

本書にはこうした言葉が断絶することによる人間性破壊の事例が随所に記されているとともに、多様な言語一つ一つがもつ魅力や重みも描かれています。十一ある章の中で複数言語の環境の中で生きる人々のさまざまなドラマを七人の著者が垣間見せてくれています。

本書の大きな特質は境界論にあります。本書の表紙カバーの見返しに「境界こそが育む豊かさ」と書かれています。編者の山本氏は、境界について、県境や国境のように一本

の線で画すというイメージではなく、「可変的な幅を持つもの」であり、「そこは異質なものの同士が混ざりあい、溶けあい、新たな何かが生み出される（かもしれない）場です」と記しています。

この境界の捉え方は、ロシアの哲学者・思想家バフチンが対話論で示した、参加者が互いに感じ合い、影響し合い、啓発し合い、複数の独立した声部（パート）からなる音楽のように個性を発揮しつつポリフォニックに響きわたる場、また諸学の統合的視点から生命を説明するバイオホロニクス研究に取り組む清水博博士が、複雑性があるて相互に関わることによって新たな自己が組織される秩序が生まれてくる生命システムを踏まえて提唱する、相互に刺激し合い高まっていく多様な関係性を重視した共生の論理に通底するのではないのでしょうか。

言語の機能には、物事や事物を示す「認識」、自己の伝えたいことを伝える「表現・伝達」、過去の業績や思考を作品として残す「蓄積・保存」、そして自由に発想し、思い描く「虚構・創造性」があります。

そのなかで虚構・創造性はいくつとも人間らしく生きるための行為といえるのではないかと考えます。言語の虚構・創造性の機能こそが、思考し、想像し、新しいものを生み出していくことにつながるからです。

思考力・想像力を発揮するために必要なのは、柔軟性・多義性です。一つの言語にも多様な広がりがありますが、いくつかの言語を組み合わせて考えることによってさらに思考が広がります。組み合わせが複雑になるほど思考の世界が豊かになっていくのです。やがてそれらの思考群の総和により、文化が創造されていきます。複数の言語が併存する意味は、その多義性・複雑性が豊かな文化の創造をもたらすことにあります。

本書の終章を執筆した細川英雄氏は、「支配―被支配の関係」から、「集団から個へ」「対等と自由のための境界」への転換の必要を示唆し、「他者とともに生きるにはどのようにしたらいいのだろうか」との問いを投げかけています。

私は中近東・南米・北米に六年余

滞りし、異言語接触・交流を日常的に体験してきました。そこで痛感させられたのが、言語を柔軟にうけとめること、言語の意味の多義性や「あいまいさ」を認識する大切さでした。

中近東のクウェートや南米のブラジルでは、アラビア語やポルトガル語が十分にわからなくても、身体表現や言葉の断片、言葉にならない領域、それらが言葉の意味を越えた伝達を可能にしています。

カナダの高校に勤務した折には、数カ国の若者たちと交流しました。その中で、必ずしも形式通りでないやりとりやあいまいな表現に、実は真意が含まれていることに何回も気づかされました。

共生の空間の形成、言語のもつ多義性・多義性を認識することが、多様な他者とともに生きるための基本であることを本書はさまざまな事例により示しています。

多文化共生時代の人間形成の根底におくべき知見が随所に記してある本書は、世界各地に暮らし「境界」を生きた本誌読者の大きな共感を呼ぶものと確信します。

なお、各章の巻末に提示されている「読書案内」は多文化社会において視野を広げ、思考を深めるために有効であることを付記しておきます。

（選・評 多田孝志）

共学

岩田中学校・高等学校



ブリツカー賞を2019年に受賞した磯崎新が若いころに設計した校舎。現在も見学者が絶えない。

豊後国（現在の大分県）は、江戸時代には八つの藩に分かれていたほど、多文化の土壌である。かつてはキリスト教をはじめとする南蛮文化も花開いた。また、温泉郷の湯布院を流れる大分川が瀬戸内海に流れ込む辺りは、国府があったので「府内」と呼ばれた。

（一九一一年創立）、八三年に中高一貫の男子校（寮完備）として再発足した。大分県は医療に関して、僻地をつくらぬ配慮が徹底して、全国に先駆けてドクターヘリを整備するなど最新の緊急医療体制を誇る。そうした医療従事者の人財養成を担ってきたのもこの学校で、福岡県など周辺の県に中高一貫校が少なかった八〇年代から、医学部進学を目指す学校として親しまれてきた。

隣の別府市に「立命館アジア太平洋大学（APU）」が開学した翌年の二〇〇一年に男女共学校となり、〇八年にはAPU・立命館大学への進学コース（バイリンガル指導）を高等学校に開設した。

自主性を持って解決をはかる

校長の児玉洋司先生は、十年前から海外子女教育振興財団の海外



児玉洋司校長

説明会（アジア）の常連である。

「日本人学校・インター校から毎年数名の入学者があり、手ごたえを感じています。いっしょに行く東京や関西などの先生たちとの交流も有益ですし、日本人学校等の生徒の実態を知るよい機会なので、勉強になります」と児玉校長は話す。

海外説明会でひときわ注目されている秘訣を聞くと、「帰国生でも学校にすぐになじめるし、満足度が高いことは前面に出していません。そして、きちんと勉強していれば、それなりの大学に行けますし、寮や生徒会で社会性・人間関

係もしっかり学べて学習効果も高いという小規模校のよさもあります。それに、寮費等が他校の約半額なのにも驚かれます（笑）」とのこと。しかし、帰国生のための特別措置というものはない。

「いい意味で特別扱いしません。安心できる人間関係を築き、日常でしっかりサポートできる体制をつくって、放牧する感じですね（笑）。『Festina Lene（ゆっくり急げ）』が校是なんです。自由で自主性を重んじ、自己解決をはかることが、職員室でも寮でも、教室でも基本となっています。だから見学に来られると、オープンな学校の雰囲気がよくわかってもらえます」

なお、普通コースは一学年三等級、高校から募集されるAPUコースは一学級である。

一生涯の友達ができるかも

小五からオーストラリアに住みメルボルンの現地校に一年、シドニーの日本人学校に二年通った高三生の話が聞けた。埼玉の公立中学校で二年間学んだあと、APUコースに入学したそうだ。

「三歳上の兄が、推薦枠で岩田高

※1 岩田中学校からも若干名が内部進学。

所在地：〒870-0936 大分県大分市岩田町1-1-1

TEL：097-558-3007

FAX：097-556-8937

URL：http://www.iwata.ed.jp

交通：JR日豊本線「牧」駅から徒歩10分。

JR日豊本線・久大本線・豊肥本線「大分」駅からバス15～20分。

生徒数：中=196人 高=286人

帰国生数：中=0人 高=10人

教職員数：専任49人（うち外国人2人）

非常勤10人

帰国生入試の出願資格：

原則として海外生活経験1年以上、帰国後1年6カ月以内。

校に入学して
ました。英語を
すぐ鍛えられ
るとか、ディベ
ートの大会があ
るとか、寮生活
はつらい点もあ
るけど楽しいと
か、いろいろ聞
いていて……」
と言う。

そういえば岩
田高校は、親子
二代とか兄弟・親族などの同窓生
が多いことでも知られる。

「兄のときになかったこととい
えば、iPadを全員が持っていて、



授業風景

Wi-Fiが自由に使
えることくらいで
す。でも、コロナ
禍のせいで、修学
旅行や海外研修に
行けなかったのは
残念。入寮祝いの
寿司パーティーも
中止されました
（笑）」

それでも工夫を
重ねて学校生活を
楽しむのは若者の

つねだ。

「ハロウィンやクリスマスマスのパ
ーティーは、クラスの中でマスク
をしてやります。体育祭は、高三
は各クラス趣向を凝らした衣装を
着て踊るダンスで盛り上がります
文化祭は、大分市の劇場を借りて
二日間、クラス単位で作品や劇の
発表をするんですけど、ほかのク
ラスの様子を見られて楽しいで
す」とのこと。

APUコースでは週六日のうち
二日は英語による授業、二日はチ
ャーターバスでAPUに行つて大
学の講義^{※2}に参加する。

「どうしてもクラスメイトだけ
と過ごす時間が長くなりますが、
男女の壁もなく普通に仲よくして

“目が届く環境”で見守る

います」と話してくれた。

APUはアジア、アフリカ、太
平洋諸国から優秀な学生が集まっ
ていることで定評がある。街を歩
く人の文化的な背景はさまざまで、
多様な人種が混在する。また英語
のネイティブスピーカーは、大学
の教員だけでなく、地元の医療機
関や空港施設などにも多い。地方
都市には珍しいこうした環境に、
この学校もある。

「異なる背景の生徒が集まるこ
とで、地元の生徒も多様な視点を
持てます。立場が変われば別の見
方にもなることを実感できるん
です。だからコミュニケーション能
力がいつそう培われます」と英語



インタビューに答えてくれた帰国生（後列右）
と仲間たち。男女共に明るく仲がいい。

科の廣松大和先生は話す。

それに加えて、教師と生徒との
比率のよさが「目が届く環境」に
もなっているようだ。そういえば
児玉校長も「どの教科の教師も帰
国生に対応します。担任でもない
保健体育の教師の助言で、数学の
成績が伸びる例もあります」と話
していた。多様である面のよさと、
こだわりのない「見守り」が、柔
軟に生かされている。

Wi-Fiが完備されているので、
スマホも使いたい放題かと思つた
ら、校舎内はスマホ使用禁止、寮
では夕方から数時間使えるだけと
のこと。iPadは学習用なので、
ゲームアプリなどは入っていない
そうだ。

しかし不便な要素が少なからず
あっても、それを生徒たちは楽し
んでいる。「明るく元気に、
生息しやすい環境にするのは
自分次第」と、じつに頼もしい。

大分空港は現在、人工衛星
打ち上げの水平型宇宙港およ
び宇宙輸送船のアジア着陸地
点として整備が進む。この学
校が「グローバル人財の母港」
と呼ばれる日も近いかもしれ
ない。

（取材・文 小山和智）

※2 Advanced Placement (AP) = 大学の履修単位としても認定される。

各グループに配置されるファシリテーターは、ディスカッションの成果を左右する重要な存在。その研修会の様子をレポートします。(只木良枝)

Davos Next 2022のパート1・山中伸弥教授による基調講演に続いて実施されるのが、パート2のグループワークです。世界中から児童生徒が参加し、「世界の人たちが健康で幸せに暮らすために、私たちができることを考えよう」をテーマに、少人数のグループに分かれてオンラインで語ります。

Davos Next 2022のファシリテーターの多くは、子ども時代に海外で過ごした経験を持っていたり、いま海外の大学で学んでいるいたりする現役の大学生たち。研修は七月十日、東京のJOESオフィスで実施され、同時にオンライン配信されました。

冒頭、事務局から今後のスケジュール確認とファシリテーターの役割について具体的な解説があり、続いてグループワークの学びのデザインを担当した山本良太さん(東京大学大学院情報学環特任助教)が、教育的なねらいとワークシートの説明を行いました。

山本さんは、ディスカッションを円滑に進めるためには議論をいかに「自分ごと」にするかが重要であること、さらに年齢・経験の違いや、議論の得手・不得手があることから、「子どもが話したいと思ったときに話せる雰囲気づくり」を心がけてほしいと指摘。特に「なによりも大切なことはファシリテーター自身が楽しむこと」と述べました。

次に桑原りささん(フリーキャスター)が「ファシリテーションで大事なことって何だろう」と問いかけました。桑原さんが挙げたのは、「空気づくり」「会議の潤滑油になること」「道先案内人として議論の終着点を意識すること」の三点。さらに、「議論が進むかどうかは質問力にかかっている」「オンラインでは特にうなずきが必要」「子どもが興味を持っているときは、目に力が宿る」など、具体的なアドバイスを行いました。

その後、ファシリテーター役と子ども役に分かれ、それぞれの立場からディスカッションを体験してみました。それを受けた質疑応

答では、サブ担当の役割や議事録の取り方についてなどの具体的な質問のほか、子どもが持つ夢を肯定しながら議論を進めるルールの必要性を指摘する声、さらに具体的なアイズブレイクのアイデアなどが、活発に共有されました。

最後に、山本さんから「大事なことは、ファシリテーター自身が自分の個性を消さずに進めること。大いにエンジョイしてほしい」、桑原さんから「素晴らしいメンバーがそろっていて安心した。がんばって!」と、激励を受けました。

あいさつに立ったJOESの綿引宏行理事長は、「皆さんは次世代。そのなかからダボス会議のキーノートスピーカーが出てくると期待している。そして現在の小・中学生の『未来世代』からは、日本人初の国連事務総長を生み出したい。Davos Nextプロジェクトから発信する子どもたちの声が世界を変えていくという夢を、ぜひ共有してほしい」と熱く訴えました。会場やオンライン画面の向こうの若者たちからは、力強い手ごたえを感じました。

Davos Next 2022 開催



研修の様子

グループワークを支える ファシリテーター 研修レポート



ながのけん

長野県



あいうえお順で紹介していきます。



と どう ふ けん
1都1道2府43県
～め・ぐ・り～

中部地方にあり、以前、「信濃国」といわれていたことから「信州」とも呼ばれます。内陸にあり、日本アルプスをはじめ、多くの高い山があります。県内の気候は、山岳部や盆地部、平野部など、地域によってさまざま。県鳥は「ライチョウ」、県花は「リンドウ」、県庁所在地は長野市。

なんで、「長野」っていうの？

この地域は善光寺の門前町として栄えていたため、善光寺平と呼ばれていました。長い傾斜が続く原野であったことから、「長い野」という意味で「長野」と名づけられたようです。

さて、長野県の形は何に見えるかな？



ほえるライオン？



クイズ

① 長野県の方言では、「走る」ことを何というでしょう？

A ころがる

B とぶ

C あるく

D ねる

② 「長野県が日本一」といわれているものは次のうちのどれでしょう？

A 健康寿命(健康に生活できる期間)

B 博物館数

C 味噌購入量

D 砂糖購入量

*クイズの答えは奥付(P.48)をご覧ください。



長野の名物料理

を紹介するよ～

こねつけ

昔は主食でしたが、いまはおやつとして食べられることが多いかな。



戦国時代、真田幸村が携行食とし、出陣前にも食べたと言われる「こねつけ」。ご飯と小麦粉をまぜてこねたものに味噌などをつけたもので、北信・東信地域に伝わる郷土料理です。当時は米が貴重だったため、小麦粉をまぜて焼いたといわれています。保存がきくので、余ったご飯を無駄なく食べられます。生活の知恵から生まれた料理といえるでしょう。

ご飯に小麦粉を加えてこね、油をひいたフライパンで焼きます。タレは、甘味噌、胡桃味噌、唐辛子味噌などお好みで。青じそやニラ、ネギなどをみじん切りにしてまぜてもおいしくいただけます。



ローマ日本人学校



泉を背に向けてコインを投げ入れれば願いがかなうという「トレヴィの泉」



Scuola Giapponese di Roma

URL <http://www.scuolagiapponeseroma.it>

児童生徒数 小=16人 中=3人



小学部1年 国語 お気に入りの本を互いに紹介して読み聞かせ



小学部5・6年 家庭 イタリアでご飯と味噌汁づくり



中学部3年 理科 酸性とアルカリ性の溶液をまぜる実験

「永遠の都」ローマ

イタリアの首都ローマは、長靴の形をしたイタリア半島のほぼ中心に位置し、約四二〇万人が暮らす政治、経済、文化の中心地である。かつてのローマ帝国の首都であり、カトリック教会の中枢でもあった。一八七一年に統一イタリアの首都に制定された。

街には古代ローマの遺跡からルネサンス、バロックの芸術と、各時代の文化遺産が集中しており、世界中から多くの観光客が訪れる。その美しさから「永遠の都」と呼ばれ、街全体が博物館・美術館であると称賛されている。

コロッセオ、カラカラ浴場、フォロマーノ、サンピエトロ大聖堂、バチカン博物館など、世界遺

産の名前を挙げていけなきりが無い。通りを歩いていると壁に由緒ある彫像があったり、驚くようなオベリスクや素敵な噴水があったりで、街中が歴史を語る美術館であることを実感する。

笑顔いっぱい、
夢いっぱい

本校は一九七五年に開校したローマ日本語補習校を前身とし、八七年に現地名を「ローマ日本人学校」と改称、九〇年六月に日本政府から正式に日本人学校として認可された。二〇二二年一月には二回目の校舎移転を行っている。

ローマには、古代ローマ帝国の繁栄を象徴する遺産やルネサンス期を代表する芸術が数多く見られる。本校では、それらを「ローマの時間（総合的な学習の時間）」や「校外学習」で取り上げ、貴重な学習教材として活用している。

また「写生会」を世界遺産のコロッセオやサンタンジェロ城で行ったり、「芸術鑑賞会」ではオペラ座で生の舞台を味わったりするなど、本物に触れる機会を設けている。

生活科や社会科、イタリア語の時間には、学校近くのバールやメルカート（市場）、

小学部1・2年
サンタンジェロ城での写生会
「下絵が描けたよ」



小学部3・4年
校外学習 美しく典型的な水道橋の
形で残るクラウディア水道を見学



イタリア語初級クラス
覚えてたのイタリア語
を使ってジェラートを
注文

子どもたちから

たいけんがくしゅうでコロッセオに
いったり、まちたんけんてでジェ
ラートやにいったりするよ。(小1)

こま、たら友達かたすけてくれる

(小3)

勉強を分るまで教えてくれるところだ。(中3)



中学部 技術 プログラミングの学習



小学部5・6年
日本の学校とのオンライン交流

ジェラテリア、ピッツェリアなどに出かけ
て、働く人にインタビューをしたりイタリ
アの豊かな食文化に触れたりしている。

本校では少人数の特性を生かし、基礎・
基本の確実な定着をはかるとともに、発展
的な学習内容等を取り入れるなど、個に応
じたきめ細やかな教育を行っている。また

小学部三年以上が実施している外国語活
動・外国語(英語)の学習に加え、小学部
一年から全学年でイタリア語と英会話の学
習を実施し、国際社会で生きていくための
コミュニケーション力を育成している。

本校には二〇二〇年度文部科学省・日本
人学校環境整備事業「ICTを活用した教
育体制構築に関する実証事業」実施校とし
て、全教室に電子黒板や書画カメラが配備
されている。昨今の感染症の流行により校
外学習や授業参観等の実施が困難な状況が
続いたが、日伊の企業や他校などとオンラ
インでインタビューや交流を行ったり、授
業参観や学習発表会の動画を配信

したりするなど、柔軟に対応して
きた。ふだんの授業のなかにおい
ても、ICT機器の活用で児童生

徒が発表する場面が増え、他者の
考えや意見に触れる機会がおの
の考えや意見を広げることにつ
ながったり、わからないことがあ
るとすぐに検索できたりする環境
が整った結果、児童生徒の「もっ
と調べてみたい」という学習意欲

が高まるなど、よい効果が得られている。

昨年度までの二年間は、新型コロナウイルスの感染が拡大し、政府による厳しい制
限措置がとられ、現地校との交流をまったく行えなかった。しかし今年度からは段階
的に制限が緩和され、現地校との交流を再開している。

一学期には、小学部高学年と中学部はイ
ンターナショナルスクールと英語を通じた
交流を行った。子どもたちはことばが十分
に通じなくても互いに理解しようと努め、
コミュニケーションを取ることへの喜びと
手ごたえを感じていたようである。

小学部低学年および中学年は、現地の私
立校と新型コロナウイルスと同様の授業や文化交
流を実施する予定である。具体的には、二
学期には交流校が本校に来校し、日本文化
に触れられるような授業を計画している。

さらに三学期には「カルネヴァーレ」(謝
肉祭)に本校の児童が現地の私立校を訪問
する予定である。子どもたちは思い思いの
仮装をして、祭りの雰囲気を楽しむことと
している。

在イタリア日本国大使館、ローマ日本人
会、保護者をはじめとする多くの人々に支
えられ、子どもたちが安心して学べること
に深く感謝するとともに、ここで学んだ子
どもたちが夢や希望を持ち、世界中で日本
と各国を結ぶかけ橋として活躍してくれる
ことを願っている。

(二〇二三年八月現在)

ハートフォード

補習授業校

雪の降るウェストハートフォードの街並み



借用校舎外観



2022年幼稚園 夏祭り

ハートフォード日本語学校 The Japanese Language School of Greater Hartford

URL <https://www.jlshartford.org>

児童生徒数 幼=16人 小=45人 中=7人 国際=3人

コロナ禍を乗り越えて成長した コネティカット州

ニューイングランド地方と呼ばれるアメリカ合衆国北東部六州の玄関口であるコネティカット州は南西にニューヨーク、北東にボストンの二大都市をつなぐ横に長い長方形の州である。豊かな自然、恵まれた教育環境と医療環境、治安のよさが特徴で、全米で三番目に小さい州でもある。

二〇二〇年以降のコロナ禍では大都市の機能停止とリモートワークの拡充、医療資源の逼迫、治安の悪化が起こるなかで、先ほど述べた州の特徴

困難のなかでも 友と学ぶ喜びを

微が大きな強みとなって他州からの移住が相次いだ。またワクチンの接種率も開始当初から現在に至るまで非常に高く、学校生活を含む生活基盤の安全な正常化に大きく寄与した。

本校には幼稚園・小学部・中学部と、日本語を基礎から学ぶ国際部がある。校舎はハートフォードにあるユダヤ系の私立校ソロモンシェクターデイスクールを借用している。授業は毎週土曜日、九時から十二時まで行っていて、専任講師ボランティア、保護者の協力のもとで進められている。運営上の意志決定や事務作業、イベントの実行は在籍者の保護者からなる運営委員会が担っている。

幼稚園は年中と年長の二クラスがあり、日本語を使った集団生活のなかで日本語の会話や読み書きを習得して、小学部での学習に備えている。小学部から中学部では国語と算数(数学)を、将来子どもたちが日本に帰国した際、学年相当の教科内容が理解できるという補習授業校の目的に基づいて行っている。国際部では日本語の読み書きを基礎から学んでいる。

家庭では単独で行うのが難しい日本の四



小学部 6年 国語



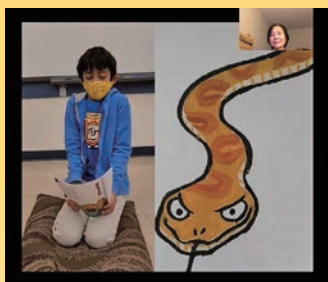
小学部 1年 お店屋さんごっこ



小学部 3年 グループワーク



放課後の校庭にて



2021年バーチャル音読大会



中学部 1年 数学



2019年運動会



2022年ハートフォード日本協会夏祭りでの
本校児童生徒によるパフォーマンス

季節折々の行事や、マサチューセッツ州にあるアーモスト補習授業校との合同運動会、餅つきやカルタ取りを行う新年会などを通して、日本文化や日本の学校行事に親しむ機会としている。

二〇一九年には創立三十周年を迎え、さらなる発展をと学校一同意気込んでいたところ、翌年春にコロナ禍に見舞われることとなった。コネティカットの公立校が次々とリモート授業に切りかわるなか、本校も移行を決定し、現地校の授業を参考にしながら講師、保護者の支援を受けスムーズに移行することができた。こうして三学期の終盤から翌年度の一学期までの授業をリモートにて行った。しかし子どもたちからは、日本語で触れ合える友達と会えなくなりとても寂しいことや週に一度の画面越しの授業ではどうしても日本語学習継続のモチベーションが下がってしまうという声が多く寄せられた。六月から夏休みに入るもののアメリカ北

東部では感染が広がりはたして学校を再開できるのか悩みつつも州の規制や公立校の再開予定の情報収集を続けた。同時に感染症に関する専門知識を持つ保護者の協力のもと、再開する場合の校内での感染症対策の手順を作成した。夏が終わると感染も下火になり、公立校の校舎での授業再開に合わせ本校も二学期から校舎での授業を再開した。

徹底した感染症対策により校内での感染が発生しなかったのは幸いではあったが、同時に運動会や子どもたちの学習成果を発表する音読大会などのイベントをリモートに切りかえたり中止にしたりするなどの犠牲も伴った。しかしマスクの下とはいえ友人と笑顔で机を並べ学習する子どもたちの姿は何事にもかえがたいものであると再認識した。今年度はすべてのイベントの再開を目指し学校一丸となつて取り組んでいる。

(二〇二三年六月現在)

子どもたちから

アメリカに住んでいて英語で話している中、補習校に通う事によって日本語を勉強する機会が本当に多くて日本語で話せる友達と交流する事も補習校に通う楽しみの一つです。(中三)

青島日本人学校校歌

作詞 榎本正信
作曲 西原瑞穂

1
桃の花の香 野にあふれ
陽光きらめく 嶗山の
青島^{あお}の海蒼^{あお}く 希望を歌う
この学舎^{まなびや}に 集い^{いそ}勤しみ
身は健やかに 真理を修め
明日の日本へ 漕ぎ出そう

2
椿^{つばき}の緑 日に映えて
煉瓦^{れんが}の街の 小魚山^{しょうぎょざん}
青島の空青く 故郷^{おも}を想う
この学舎^{まなびや}に 集い親しみ
英知を磨き 理想は高く
明日の世界へ 飛び立とう

タップして青島日本人学校の校歌を聞いてみよう
<http://www.qingdaojs.org/gaiyou/kouka.html>



全校児童生徒が集合



校庭から見た校舎

すてきな環境の中で
のびのびと

本校は中国の海沿いの街、山東省青島市にある今年創立十九年の学校です。海も山もある自然豊かな環境の中、小学部三十八人、中学部十二人の計五十人（二〇二二年八月十七日現在）が助け合いながら学校生活を送っています。

校歌は二〇〇四年に作成されました。明るく軽快なリズムが印象的で、二部合唱になっていることが魅力の一つです。

すてきなメロディーに乗せて、青島の豊かな自然や旧市街に残るドイツの風情がある建物が次々と現れ、その光景が目につかれます。

本校の校歌は、そのような場所で一生懸命に学び成長していく子どもたちへ向けた応援メッセージとなっています。最後に「明日の世界へ 飛

び立とう」と締めくくられるメッセージを、ここでの成長を力にかけて巣立っていった卒業生たちも胸に刻んでいることでしょう。

青島に集った子どもたちがいっしょに楽しく歌える歌。この存在が、いつまでも子どもたちの心に残り、そしてこの場所を思い出せるものになるように、これからも歌い継いでいきたいと思っています。

・「桃の花の」の出だしが大好きです。そして、青島の景色の色を歌詞から思い浮かべることができるところも好きです。「桃の花」のピンク、「青島^{あお}の海」の青、「嶗山」の緑と、イメージしながら歌っています。（児童）

・この校歌には、歴史を感じる場所や色彩豊かな自然を彷彿とさせるような歌詞があり、歌うなかでものびのびと歌うことや、二部合唱のパートをそれぞれが気持ちよく歌っているところが魅力です。（生徒）
・「青島の海蒼く」「青島の空青く」と校歌にうたわれた青島の情景は、子どもたちの澄みきった心を表しているようで、校歌を口ずさむその表情はいつも輝いています。（教員）

子どもは読書をしてもらってもあまり 頭に入ってこないようで、 読んだらすぐに 忘れてしまいます。 どうしたらいいのでしょうか。



海外子女教育振興財団
教育アドバイザー

後藤 彰夫

プロフィール (ごとう あきお)

千葉県と東京都で教員、ワルシャワ日本人学校
教諭を経て、東京都の公立学校で教頭・副校長・
校長を歴任。2013 年から 6 年ほど本田技研工
業株式会社で教育相談室長を務め、19 年より
海外子女教育振興財団の教育相談員。東京都
海外子女教育研究会、全国海外子女教育・国
際理解教育研究協議会事務局局長も務める。

「読書」に関して、この原稿
を書くのはちよつと遠慮したい
という気持ちが強くありました。
なぜなら、私は中学校の理数系
の教員、小学生とは日本人学校
時代と管理職になってからのお
つき合いしかなく、また、しつ
かりとした読書指導もしたこと
がないからです。

一方、中学校で進路指導をし
ているなかで受験期の中学三年

になって、それも二学期を迎え
て、以前はそれほど目立った存
在でなかったのに成績をグイグ
イグイと上げていく生徒たちに
出会うことが何回もありました。
その子どもたちに対していえる
ことは、豊富な読書量、いまま
でにたくさん本を読んできた
という共通点があったことです。

読書好きになってほしい

親御さんなら、どなたもお子
さんが読書好きになってほしい、
たくさん本を読んでほしいと
思われているのではないでしょ
うか。

この親御さんのお気持ちと
「読書は学習の基本」という私
の教員時代の経験から、本稿を
書き進めていきたいと思いま

読書好きにさせる 妙案は？

本を読むことが苦手な子ども

を読書好きにさせる妙案がある
かと問われると、いつきにそう
させるのは難しいかもしれない
と答えざるを得ません。

しかし、

- ・ 親も子どもの隣で本を読む。
- ・ 選んできた本は否定せず、偏
ったものでも認めてあげる。
- ・ 読むことを強制することは避
ける。

・ 読むのを途中でやめてしまっ
ても、最後まで読み通すこと
を強制しない。

これらのことを基本的に押さ
えたうえで、お子さんと共に読
書をスタートさせてみてくださ
い。

読書をスタートさせる アイデア

○読んで楽しい本

性格・嗜好はそれぞれ千差
万別ですから、好みの本も人
によって大きく異なります。

「自然科学」が好きな子、「小

説」のなかでも「歴史小説」の好きな子、「恋愛小説」の好きな子、人によって好みのジャンルは異なります。

親御さんは「読んでほしい本」を押しつけるのではなく、「お子さんが読んで楽しい本」を探してあげるとよいでしょう。年齢が上がつてきたら、お子さんにいろいろな経験をさせるなどして、お子さんが自分から積極的に読みたい本を探したくなるような働きかけをしてあげることがとても大切だと考えます。

○マンガもお勧め

読書嫌いの子どもたちへの活字に親しむきっかけづくりには、まずはマンガを勧めてみるのも有効な手段といえます。

○ルビツきの本を読む

海外で暮らす子どもたちは「漢字」力が不足して、読書嫌いになることもあります。このような子どもたちには、ルビツ

きの本が効果的といえます。漢字への抵抗なしに年齢相応の本を読めるようになることによつて、本好きの子へ変わることも期待できます。大手の新聞社から発行されているルビツきの子ども向けの新聞もお勧めです。また前項のマンガにも、ルビがついていることが多く、絵・画像を通しての把握を含めて、読書へのスタートのよき手段といえます。

○朗読「暗記」朗誦「暗唱」

声を出して読むことも、ぜひ試してみてください。音読すること、読み飛ばしやごまかしを避けることができますし、身体に活力を与える力につながるといわれています。お子さんだけでなく、ご家族の皆さんで音読の時間を設けているご家庭もあります。

名文を暗記し、暗唱することもある有効な手段です。名文には独特のリズムや響きが伴っていて、

子どもたちは喜び・楽しさを持つて暗唱・朗誦をしていきます。

○あらすじだけでも

長い本を読まされたり、感想文を毎回書かされたりすることで、読書嫌いになってしまう子どもいます。名作はあらすじだけでも感動、そして「全文を読んでもみたい」という気持ちを与えてくれるといえます。

読書しても頭に入らない

読書しても頭に入らなかったり、すぐに忘れてしまったりするというのは「読書が好きでない」「読書を楽しんでいない」ことが主たる原因と考えられます。

読書好きになることや読書の習慣づけに手遅れということはありません。前述のことを参考に、ご家族で取り組んでみてください。

幼児期では、親や祖父母によ

る絵本の読み聞かせが子どもを本好きにさせるための大きな一歩となります。「読んで、聞かせてやろう」というような強制的な気持ちではなく、お子さんと「遊ぶ」感覚で楽しくいつしよに取り組まれるといいでしょう。

読んでも意味を理解することが難しい

全般的な知的発達には遅れないものの、「聞く」「読む」「話す」「計算・推論する」に困難が生じる子どももいます。読み書きなどある特定の課題の習得だけがほかに比べてうまくいかない状態で、学習障害（LD）の表れです。

本格的な学習に入る小学校入学のころまで判断の難しい障害です。特定の分野を除けば発達の遅れが見られないため、支援の必要があるにもかかわらず見過ごされ「努力が足りない」「勉

強不足」「もつとがんばれ!」と見当違いで本人にとつてはつらいことが投げかけられてしまうこともあります。客観的に見て疑問を感じるときは専門機関へ相談・受診をしてください。(学校での学習到達度の遅れが一〜二学年相当であることが一つの目安です。)

「読書離れ」の実態と、「読書好き」を育てるヒント

昨年八月、「子どもの頃の読書活動の効果に関する調査研究」が青少年教育研究センターから報告されました。

調査結果のポイントを紹介いたします。

①子どものころの読書量が多い人は意識・非認知能力と認知機能が高い傾向がある。

②興味・関心に合わせた読書経験が豊富な人ほど、小・中・高を通した読書量が多い傾向

にある。

③年代に関係なく、本(紙媒体)を読まない人が増えている。

④一方で、スマートフォンやタブレットなどのスマートデバイスを使った読書は増えている。

⑤ツールに関係なく、読書している人はしていない人よりも意識・非認知能力が高い傾向にあるが、本(紙媒体)で読書している人の意識・非認知能力は最も高い傾向にある。

興味・関心(前述②に関連して)

研究結果のなかで、②では、「二日に読むページ数を決めて読む」「著者がどのような人か理解してから読む」「学校や市の推薦図書を選ぶ」という子どもの読書量が少なくなっていることが記載されています。

堅苦しく考えないで、自分が興味・関心のある好きな本を

「自由に」読むことの大切さが述べられていました。

スマホ・電子媒体(前述③④⑤に関連して)

『スマホ脳』(アンデシュ・ハセン著 久山葉子訳 新潮新書)には次のような記述があります。

「私たちはデジタルな道具を賢く使わなければいけないし、それにはデメリットがあることも理解しておくなくてはいい。でなければ、お菓子の棚に並ぶ栄養のないカロリーに手を伸ばすのと同じくらい、無意味なデジタルのカロリーに対処できなくなってしまう。スマホというテクノロジーが、人間を2・0バージョンにするよりも、むしろ0・5バージョンにしてみようのだ」

まとめにかえて

私は紙で読む本が大好きで、

読書とは紙媒体の本を読むこととほぼイコールです。しかし世の中の流れを考えれば、PC・スマホ等の電子媒体と向き合っていかなばなりません。

これから生きる子どもたちには、電子媒体とうまくつき合つて、読書好きになつてほしいと思います。

*「子どもの頃の読書活動に関する調査研究―『読書離れ』の実態と、『読書好き』を育てるヒント―」2021年8月11日 国立青少年教育振興機構 青少年教育センター
<https://www.niye.go.jp/research/summary/r3/dokusyo.html>

もし○○なら、どうする？

高取しづか

ことばキャンプとは、7つの力で話す力、聞く力、考える力を育てるトレーニングプログラム

～ 7つの力 ～

度胸力：恐れずに言う 論理力：話を組み立てる

理解力：話を理解する 応答力：受け答える

語彙力：ことばを知る 説得力：理解してもらう

プレゼン力：アピールする

「自立して生き抜ける子に」 <https://ameblo.jp/t-shizuka/>

幸せになれる子に育てたい <https://www.takatori-shizuka.com>

も話題になっていたからでしょう。

先生は「もしキミが大人で、選挙権を持っていたとしたら、どちらの候補者に票を入れる？ それは、なぜ？」と子どもたちに質問しました。子どもたちは「私は○○候補に投票します。どうしてかというところ……」と自分なりの意見を堂々と述べていました。

なかでも印象に残っているのは、A君の「ボクは○○候補に票を入れます。どうしてかというところ、彼は犬を飼っているからです。きっと優しい心の持ち主だと思います」という意見。政治とはかけ離れた支持理由でしたが、先生はそれに対して「それはとってもいい意見だね。ありがとう！」とことばをかけました。

意見の根拠となる理由には、正解・不正解はありません。その子なりに考えることが大事だからです。別

の視点で考えることは、他者の視点から考えるトレーニングになります。

日本に帰ってきて始めたことばキャンプでも「もしキミが○○だったら、どうする？」と問いかけるワークをしています。あるとき「もし、キミがお父さんだったら、どうする？」という出題に、Y君は「もしボクがお父さんだったら、子どもにいっぱいお話をしてあげるんだ」と答えていました。それを聞いたY君のお父さんは「もっと私にお話をしてほしいのかな」と、子どもの隠れた気持ちを知り反省したと話してくれました。

「もし自分が○○だったらどう思うか」と自分の意見を言ってもらうと、子どもの意外な一面が見えてくるかもしれませんよ。

子どもが自由に意見を言える雰囲気をつくって、意見を聞いてみましょう。

論理力トレーニング

ことばキャンプの「論理力」とは、話を組み立てる力。自分の心の中を見つめて、何が言いたいのかをはっきりさせ、それを相手にわかりやすいように、筋道立てて伝える力です。感情だけのことはではなく、主語と述語の入ったセリフが基本です。

△ワークV 別の視点で考える
「もし自分が○○だったら」と、親子で考えて、意見を言い合ってみましょう

- ① もし自分が宝くじで1千万円当たったら、どうする？
- ② もし自分がパパママだったら、子どもに何をしたい？
- ③ もし自分が大統領だったら、何をしたい？

ほかのテーマについても、親子で話し合ってみてくださいね。

論理力

子どもの「どうして？」にきちんと答えている。



「KANJI」は面白い! 漢字

ブレット・メイヤー



アメリカ・ニュージャージー州生まれ。
非漢字圏出身者で初めて漢字検定一級に合格。

<https://www.facebook.com/BretMayer/>

Silly Place Names

Every kanji character has a meaning attached to it, and there are characters for almost everything you can think of.

This includes nature:

mountain 山 *yama*

river 川 *kawa*

hill 丘 *oka*

Or basic objects:

plate 皿 *sara*

desk 机 *tsukue*

car 車 *kuruma*

Or body parts:

shoulder 肩 *kata*

nose 鼻 *hana*

hand 手 *te*

Or even bodily functions:

sneeze 嚏 *kushami*

snore 鼾 *ibiki*

fart 屁 *he*

Sometimes, you will see unexpected kanji used in place names that almost seem like a joke.

One is 'nose hair' 鼻毛 *hanage* in Fukushima Prefecture (pictured left).



Another is 'Pee-pee Gate' 尿前の関 *shitomae no seki* in Miyagi Prefecture (pictured right). The legend goes that *Minamoto no Yoshitsune* 源義経, a military general who lived during the 1100s, had to flee north with his mistress, who was pregnant with his child.

As they reached Miyagi Prefecture, the baby was born, and the child's (子) first cry (鳴) is said to have given the area Naruko Onsen (鳴子温泉) its name.

As for the gate, it is said that this checkpoint (関) lay in front (前) of where the baby had its first tinkle (尿).

第43回 海外子女文芸作品コンクール

特選入賞者／優秀・佳作入選者一覧



最終審査会の様子

特選

◆ 作文の部 ◆

「わたしのゆめ」

デュッセルドルフ日本人学校

小二 小田島 留理

「香港生まれのモンシロチョウ」

香港日本人学校

小三 下田 芽依

「おり紙からORIGAMIへ」

クリフブランド補習授業校

小三 川添 拓

「トルネードの夜に」

アメリカ在住

小五 小崎 絃葉

「多謝晒、香港」

香港日本人学校

小六 中村 朔

「ランドセルの約束」

ニュージャージー補習授業校

中一 下村 咲良

◆ 詩の部 ◆

「おい、ちきゅう」

オースチン補習授業校

小二 石井 タイラ

「大好きなカナダの大自然」

トロント補習授業校

小四 手島 華葉

「初めてのダックシユーティング」

オークランド補習授業校

小五 ハンラハン 照仁

「流れていく時間」

西大和学園カリフォルニア校

中一 中村 颯杜

「ワイタワの釣り橋」

オークランド補習授業校

中三 チャウ 優恭 クリストファー

「マラエと私」

オークランド補習授業校

中三 徳田 媛

◆ 短歌の部 ◆

韓国・プンダン日本語補習授業校

小一 藤井 和真

おひさま日本語教室

小二 徳尾 平良

おひさま日本語教室

小三 川上 碧天

シンガポール日本人学校

小六 内山 さら

クイーンズランド補習授業校

中二 神門 凜音

ニューヨーク補習授業校

中三 高橋 勇登

◆ 俳句の部 ◆

ニューヨーク育英学園

小一 田中 航暉

オークランド補習授業校

小二 塚谷 文

ダービーシャー補習授業校

小三 エルゴザミイ ジエイク

ベルリン中央学園補習授業校

小四 今井 悠仁

カンタベリー補習授業校

中一 益山 昊大

ハノイ日本人学校

中二 橋本 遼平

優秀・佳作

※日本人学校、補習授業校、私立在外教育施設等、個人応募（国名）の順で、それぞれ五十音順になっています。
※地域名のみが表示されているのは日本人学校、「補」は補習授業校、その他の表記は私立在外教育施設等、「在住」は現地校やインターナショナルスクールおよび個人応募。

作文の部

★優秀

▼小1 シアトル補Ⅱカールソンジョエル、アメリカ在住Ⅱ柏崎佳澄、ドイツ在住Ⅱ澤田希美

▼小2 イスラマバードⅡ佐藤碧、香港Ⅱボベッティ杏奈、ウエールズ補Ⅱ松浦朝大、モンテレー補Ⅱ高果友彰、ヨークシャーハンバーサイド補Ⅱ佐々木仁之、ロサンゼルス補Ⅱ武智理紗、ロンドン補Ⅱ北川宗侍、ニューヨーク育英学園サタデースクールⅡ能登大賀、ニューヨーク育英学園サタデースクールⅡリン海声

▼小3 カンタベリー補Ⅱ麻生孝佑、ダービーシャー補Ⅱエルゴザミイジュイク、デュッセルドルフ補Ⅱ小林春、ヨークシャーハンバーサイド補Ⅱジェームズ珠乃、ニューヨーク育英学園サタデースクールⅡ上田明・熊谷海音
▼小4 デュッセルドルフ補Ⅱ江塚万莉、トロント補Ⅱ手島華菜、ヒューストン

補Ⅱ倉橋孝四郎、韓国・プンダン日本語補習授業校Ⅱ荒木亜凜・呉本慧俐・藤井智希

▼小5 コロンボⅡ村上友悠、香港Ⅱ竹下絵梨、コロンバス(OH)補Ⅱ横手杏シンシア、ダービーシャー補Ⅱ田畑凜乃介、シンガポール在住Ⅱ河野淳之介

▼小6 ニューデリーⅡ三浦颯太、ウエールズ補Ⅱ泉原彩、グラス補Ⅱ吉見康希、デュッセルドルフ補Ⅱ金田早理菜、ニューヨーク育英学園サタデースクールⅡローズジェイムン

▼中1 オタワ補Ⅱ東村澁、アメリカ在住Ⅱ鈴木美佳

▼中2 ジャカルタⅡ奥津ぞら、シラチャⅡ池田葉菜、アデレード補Ⅱ濱島莉緒
▼中3 カルガリー補Ⅱ白柿心識、ロサンゼルス補Ⅱ比嘉彩乃、イスラマバード日本語クラブⅡ白井柊至、アメリカ在住Ⅱ森戸麻耶

★佳作

▼小1 オタワ補Ⅱ東村萌、ロンドン補Ⅱ猪野伶奈、ワシントン補Ⅱ吉永真徳、ニューヨーク育英学園アフタースクールⅡ金子奈良

▼小2 クリーブランド補Ⅱ橋場慎、デュッセルドルフ補Ⅱ金田理桜・河尾有灯・シュライトホッフ蓮・西尾峻、ユージャーギー補Ⅱ永井壮太、ニュー

ヨーク補Ⅱ谷内結花、ロンドン補Ⅱ江袋明莉・瀧川光太郎、ニューヨーク育英学園Ⅱ板谷咲良・門井陽葵・土橋健太、ニューヨーク育英学園サタデースクールⅡ菊池俊太・並木玲奈

▼小3 香港Ⅱ稲辺航也・森悠唯花、ウ

エールズ補Ⅱ小池あさひ、オタワ補Ⅱ島田雪、クリーブランド補Ⅱ橋場由佳、サンフランシスコ補Ⅱグボズデアメリア、ホノルル補Ⅱオオタシエリ、イスラマバード日本語クラブⅡ藤崎巴吏秀、韓国・プンダン日本語補習授業校Ⅱ大皿ゆな・齋藤多慧、アメリカ在住Ⅱ鈴木沙奈

▼小4 カイロⅡ篠茉莉紗、オタワ補Ⅱ大沼青雅、サンフランシスコ補Ⅱ西村怜夏、ジュネーブ補Ⅱ田中政宗、デュッセルドルフ補Ⅱ榎田結人・土淵葵生・新村舞雪、ニューヨーク育英学園Ⅱ神田龍一、ニューヨーク育英学園サタデースクールⅡ佐久間まゆ、アメリカ在住Ⅱ森戸沙耶

▼小5 天津Ⅱ宮城結、ドーハⅡ富手太一、ブエノスアイレスⅡ白井仁菜、カンタベリー補Ⅱ澁谷妃那乃、グロスマン・アカデミー補Ⅱ大沼圭、サンフランシスコ補Ⅱ芦谷よつば、ダービーシャー補Ⅱ林凱倫、南インディアナ補Ⅱの場結莉子

▼小6 サンパウロⅡ佐久田七海、アビジャン補Ⅱクワジオオ大志ウイリアム、デュッセルドルフ補Ⅱ主演凜々花・シ

ユライトホッフ路加・ヒルガースアンネマリー・柚香・ラートウオリヴィア・野枝美、ユージャーギー補Ⅱ永井玲菜、ロンドン補Ⅱ太田愛子

▼中1 アブダビⅡ藤本逢里、カラチⅡ

前田さく良、シラチャⅡ野田彩夏、ダービーシャー補Ⅱ秋吉隼人、アメリカ在住Ⅱ沖瑠海花

▼中2 広州Ⅱ野田ゆず香、デュッセルドルフⅡ小田島誠慈、キャンベラ補Ⅱ寺西あん、ユージャーギー補Ⅱ永井良太、バンクーバー補Ⅱ漆谷詩乃

▼中3 シラチャⅡ松井小夏、ロンドンⅡ若月恵奈、デュッセルドルフ補Ⅱアタシユムハメットジャン・中嶋累、ニューヨーク育英学園サタデースクールⅡ高橋慧大

詩の部

★優秀

▼小1 アムステルダムⅡ岡田大和、ジッタⅡ佐藤小夏、韓国・プンダン日本語補習授業校Ⅱ藤井和真、ニューヨーク育英学園サタデースクールⅡ小笠原成真

▼小2 カイロⅡ岩田康志・原杏慈、ロンドンⅡ外山士道、韓国・プンダン日本語補習授業校Ⅱ石川未来

▼小3 ベルリンⅡ吉川実咲、オスロ補Ⅱ森英玲奈、カンタベリー補Ⅱ麻生孝佑、韓国・プンダン日本語補習授業校Ⅱ松原ダビン

▼小4 ワシントン補 吉永美貴子、韓国・ブندان日本語補習授業校 徳島

礼那

▼小5 ジャカルタ 藤本まゆり、オランダ補 富樫想良

▼小6 デュッセルドルフ 村上煌宙、オランダ補 佐藤伊織

▼中1 シカゴ 結城風歌

▼中2 オタワ補 ウィゲン真理佳、ニューヨーク補 平形歌理奈、北東イン

ランド補 ヘーゼルアシェン、ロサンゼルス補 本本恵太

▼中3 オランダ補 上原ザック、金城颯太・野崎孔太郎

★佳作

▼小1 アムステルダム 原田芽衣、カイロ 瀬下えみ、ニューヨーク 深川

颯、イーストテネシー補 川崎稜真、ダービーシャー補 小森稟乃

▼小2 デュッセルドルフ 小田島留理、イーストテネシー補 岩崎勇斗・浦田

悠仁・本野志門・山内大維志、シンガポール補 土屋千倫、フランクフルト

補 大村亜利佐・高橋みずき、ロンドン補 ウォルステンホルム花那・中川

莉子・バーンズオリビア、ニューヨーク 育英学園 中川晴翔・三根遼太郎

▼小3 イーストテネシー補 伊藤実里・浦田絵馬・島崎愛・蓮尾花穂、オ

盤勇作・中山そら

▼小4 オスロ補 渥美公朗、カンタベ

リー補 チェンジョセフィーン、サンフランシスコ補 アオノ晃大、ヒュース

トン補 古山ほか、韓国・ブندان日本語補習授業校 藤井智希、イン

ド在住 笹本琴音

▼小5 カイロ 平鈴花、イーストテネ

シー補 西澤瑠唯、オランダ補 清水桜太・ハーダーめい、グロスマン・

アカデミー補 大沼圭

▼小6 ニューデリー 深川紗代、トロ

ント補 樋口景樂、北東インランド補 宮内琳煌

▼中1 アブダビ 藤田碧生、シカゴ

リチャーズシャーロット、デュッセル

ドルフ 前田克斗、イーストテネシー

補 鈴木穂香・谷口瑠衣、イスタンブ

ル補 竹内賢治、コロンバス(OH)補 野澤鈴、サンフランシスコ補 鈴

木花菜、トロント補 弦巻夕望、西大和学園補 田村舞子、ニュージャージ

短歌の部

★優秀

▼小1 ロサンゼルス補 鎌田莉里、お

ひさま日本語教室 中島優美

▼小3 南インディアナ補 荒木莉衣奈

▼小4 ブエノスアイレス 山広玲、韓

国・ブندان日本語補習授業校 藤井

智希

▼小5 コロンボ 村上友悠、ポート・

オブ・サクラメント補 吉田瑠璃

▼小6 ジャカルタ 堤凌晟、深圳 大

川紗奈、オランダ補 山本ことの、

ダラス補 宅野草太、ニューヨーク 育

英学園 平松駿

▼中1 テヘラン 金沢光夏、ニュージ

ヤージー補 大岡雄大

▼中2 広州 齋藤吏来、バルセロナ 鎌

田恵理奈、オランダ補 柿沼可凜

▼中3 オースチン補 式町理亜夢

★佳作

▼小1 デュッセルドルフ 松本悠里

▼小2 ニューヨーク 育英学園 菊池俊

太・藤田志郎、STUDIO・S日本

語教室 桐原力維

▼小3 グラス補 上村千か・中田亮・

松永安珠、おひさま日本語教室 中島

笑美・バリンツ雛乃

▼小4 アデレード補 吉田朱里、サン

フランシスコ補 田中萬里子、ジュネ

ーブ補 上條恵里沙・前野時玖、ニュ

ーヨーク補 久木田翼

▼小5 ミュンヘン補 ハレンスレーベ

ン瑠唯、おひさま日本語教室 澤田賢和

●金原百花、オークランド補●ハーダー礼、ベルリン中央学園補●飯野航青

●小4 アムステルダム●松崎葵、釜山●泉悠真、アムステルダム補●井上新太、オークランド補●モーガン悠愛、ケレタロ補●加藤風紗、シャーロット補●ロウイ英菜、ジュネーブ補●上條恵里沙、ボストン補●橋本直紀、香港補●明石彩希、ニューヨーク育英学園●長峯惟喬

●小5 ジャカルタ●植山紗衣・原彩華・藤本まゆり、デュッセルドルフ●松下志帆、オタワ補●温井穂高、サンジェルマン・アン・レイ補●戌亥恵麻、ヒューストン補●吉田紗季、香港補●磯村東子、ポートランド補●竹内晟、ワシントン補●小鍛冶杏奈

●小6 ハノイ●中内彩葉、バリ●高木義光、アトランタ補●青園毬愛、ケント補●日下部禪音、シカゴ補●佐々木恵里菜、ベルリン中央学園補●有田帆那、イスラマバード日本語クラブ●白井奏伍、ニューヨーク育英学園サタデースクール●市川皓二郎、ニューヨーク育英学園サンデースクール●林海安

●中1 ジャカルタ●篠崎すみれ、青島●蒲初音、ケレタロ補●稲葉優月、ニューヨーク●上金樹珠

●中2 北東イングランド補●ヘーゼルアシェン、リッチモンド補●小寺智佳子、ロンドン補●ウォルシュ湖音、マレーシア在住●伊藤龍之介

●中3 シカゴ●坂田真倫子、上海●紀

伊美聖、アムステルダム補●齊藤あやな、サンフランシスコ補●太田愛心

★佳作

●小1 シカゴ●島田煌大、オークランド補●中尾希、STUDIO・S日本語教室●堤双海、ニューヨーク育英学園サタデースクール●安田帆那、中国在住●佐々木誠吾

●小2 ウィーン●小崎康志、広州●春山莉子、パナマ●立山明日花、オークランド補●レイニング藤原和雄、オークランド補●ロバーツスカレット、マドリッド補●伊藤有吾、ロンドン補●関戸璃音

●小3 アムステルダム●井上舞子、イスラマバード●高嶋晃成、ジャカルタ●上野康希、ニューヨーク●石橋佑帆、ハノイ●藤原志有、サンジェルマン・アン・レイ補●戌亥仁奈、サンフランシスコ補●小野樹平、ジュネーブ補●アンドレス恵美・宮本晟・村中アーネスト、シンガポール補●小川美希、チュニス補●ラッガブイブラヒム、デトロイト補●福井駿斗、デュッセルドルフ補●福島春樹、ハイデルベルク補●増子海杜、ロンドン補●塩津彩、フランクフルト補●林崎菜弥、ミネソタ補●リダ

●飲多朗・リダ・連太郎、イスラマバード日本語クラブ●藤崎巴吏秀、STUDIO・S日本語教室●桐原明奈

●小4 ウィーン●塚本湊、デュッセルドルフ●須田祥吾・平川将成、パナマ●緒方智紀、アトランタ補●久保田圭

織、アムステルダム補●石田幸太郎、オークランド補●松山城司、オースチン補●グッドマンケイラ、オークランド補●サンサリックアイリス、オスロ補●渥美公朗、カルガリー補●後藤琉維

●シカゴ補●根岸瑠依、ニューヨーク補●足永里菜・ウインセオドア・キヤドワラダーかな、北東イングランド補●グリフィン香音、香港補●中尾紗桜里・三好天愛、マドリッド補●西谷嶺那、ロサンゼルス補●アルゲタマヤ、ロンドン補●スミスダニエル海、ニューヨーク育英学園サンデースクール●リン海心

●小5 ジャカルタ●浅井沙彩、上海●金子華恋、シラチャ●川口晴大・牧野耕士郎、シンガポール●愛波杏菜、チカラン●木下唯颯、青島●飯塚仁・竹板朋香、ブエノスアイレス●白井仁菜、ホーチミン●阪本奏帆・割田実羽、メキシコ●菅原大誠・高田隆平、アリゾナ学園補●池田絆夏、イスタンブル補●若林涼、オークランド補●柿沼泰佑、サンフランシスコ補●千田花恋、シンシナティ補●綾部智仁、ニューヨーク補●中島寛明、ハイデルベルク補●村井智、ベルリン中央学園補●ハミルトン心咲、香港補●今泉杏路、モンテレー補●駒祐成、ロサンゼルス補●松井あいきり、ワイタケレ補●松永まりな、ニューヨーク育英学園サタデースクール●伊藤都和・今野礼菜、ニューヨーク育英学園サンデースクール●浅野里彩、アメリカ在住●楠田悠愛

●中2 カイロ●リフウォフスカヴィクトリア、ミュンヘン●菅田菜嘉、アデレード補●岡田光、カンタベリー補●マツカイ紅愛、バンクーバー補●トムソン広樹、ポートランド補●鳥居胡春、マイアミ補●湊雫玖

●小6 クアラルンプール●横山創志朗、シカゴ●小島志保、シンガポール●田中悠都、ニューヨーク●松永高志、ハノイ●設楽風介・高橋權人、オークランド補●佐藤伊織、シカゴ補●杉山瑠涼、シャーロット補●森菜陽、デトロイト補●芳賀純都、ミュンヘン補●中島唯、ロンドン補●加藤恵理沙、おひさま日本語教室●杉本海彩

●中1 シラチャ●江崎弘太、ハノイ●水上夏月、パリ●平岩拓実、インディアナ補●河野あいね、ウエリントン補●齋藤るか、オークランド補●竹中花音・平野沙弥、カンタベリー補●堤星衣夏、キト補●ブイトロン光叶、シャーロット補●キヤメロン龍星、バンクーバー補●佐藤太河、南インディアナ補●馬場武虎

●中2 カイロ●リフウォフスカヴィクトリア、ミュンヘン●菅田菜嘉、アデレード補●岡田光、カンタベリー補●マツカイ紅愛、バンクーバー補●トムソン広樹、ポートランド補●鳥居胡春、マイアミ補●湊雫玖

●中3 シカゴ●北原舞、ジャカルタ●畑心結、深圳●関口敬太、高雄●勝又櫻介、デュッセルドルフ●河野匠翔、ロンドン●松本有莉、イーストテネシー補●西澤璃音、カンタベリー補●上田明日香、シカゴ補●百崎杜和子、ジュネーブ補●三谷峽花、デュッセルドルフ補●ホフマンルカス悠貴、中国在住●古賀皓翔

●中3 シカゴ●坂田真倫子、上海●紀

第一回「在外教育施設運営委員長／理事長会議」を開催（主催：海外子女教育振興財団 後援：文部科学省 外務省、日本貿易会、日本在外企業協会、自民党「在外教育推進議員連盟」）

九月十五日、海外子女教育振興財団（JOES）は「在外教育施設運営委員長／理事長会議」をオンラインで行った。

世界に九十四校ある日本人学校が対象で、各国の時差を考慮して三部に分けて実施され、申し込みは七十七校に及んだ。なお、会議を開催した目的は次の通り。

- 一 各校の課題解決策に向けた運営委員会の横連携によるノウハウ・情報の共有
- 二 在外教育施設の共通課題の解決に向けた取りまとめ、関係機関に向けた提言
- 三 運営委員会を構成する各社の海外拠点と日本本社との問題意識・課題の共有

今回は「在外教育施設におけるガバナンスの強化と学校の更なる進化」をテーマに、日本人学校で唯一高等部を持ち三校舎を構える上海日本人学校、国際学級を持つシドニー日本人国際学校、現地の

厳しいガバナンス下で運営を行っているロンドン日本人学校が、それぞれ学校の概要や特色および学校の運営体制等について発表した。また第一部では会議の冒頭で、自民党在外教育推進議員連盟の遠藤利明会長には国の立場から、文部科学省の石田善顕課長・外務省の長尾成敏課長には行政の立場から、「在外教育施設支援を通じて世界で学ぶ子どもたちを支えていく」という力強いメッセージがあった。

会終了後のアンケートでは多数の感想や要望等が寄せられ、複雑な課題を抱えている学校が少なくないことが浮き彫りになった。

「在外教育施設運営委員長／理事長会議」は毎年開催される予定。在外教育施設が海外という環境を生かし、横のつながりを強化してますます発展していくべく新しい扉が一つ開かれた。

JOES会員校オンラインサロン特別企画「在外教育施設の校長に聞く」を開催（海外子女教育振興財団）

九月二十六日、海外子女教育振興財団（JOES）はJOES会員校オンラインサロン特別企画「在外教育施設の校長に聞く」を

開催し、ハノイ日本人学校の明石清二校長とシアトル四つ葉学院補習教室の西尾由香校長が登壇した。それぞれ自校の概要や力を入れている取り組みのほか、子どもたちの様子についてわかりやすく説明した。また進学や受験に対する子どもや保護者の要望、印象についても情報を寄せた。

質疑応答では「日本人学校に通う子どもたちの受験校への要望とは？」「塾の進出状況と子どもたちの通塾状況」、さらに低学年で帰国した際、帰国生枠で受験できない現状に関する意見も出された。

なお今回のサロンには、JOESの学校会員をはじめ四十人を超える参加があった。在外教育施設に在籍する子どもたちの情報や先生がたの声に対する受入校の関心の高さが垣間見られた。

「海外学校説明会オンライン」中国・華北地区（北京・天津・青島）開催（海外子女教育振興財団）

「海外学校説明会オンライン」中国・華北地区（北京・天津・青島）を九月十六日に実施した。学校説明会では、中学生や保護者に対して五つの受入校と教育委員

会がそれぞれ説明を行った。続いて日本人学校の進路指導担当教員向けの懇談・情報交換会が受入校・教育委員会によるパネルディスカッション形式で進められた。

日本人学校からは「日本各地の進路に関する情報収集や指導は難しいので貴重な機会になった。子どもたちも真剣な様子だった」等の感想があった。受入校や教育委員会からは「日本人学校の先生がたの話はたいへん参考になった」等の声が寄せられた。

『帰国子女のための学校便覧2023』（海外子女教育振興財団）

小学校から大学まで、日本全国の受入校等や教育委員会などを網羅した入学・編入学ガイドブックを十月二十日に発刊する予定。入学・編入学に関する資格・条件や日程、アドバイスを含め、最新情報が満載。

詳細・お申し込み
<https://www.joes.or.jp/publish/detail/binran2023>

新規ご入会維持会員

- ・株式会社EZEOSマテリアル
- ・順天堂大学



教育相談

本財団の教育相談をご利用ください

海外滞在中および帰国後に、お子さんが安心して教育を受けられるよう、専門の教育アドバイザーが個別にご相談におこたえします。

出国前

- お子さんの出国時期
- 現地教育事情
- 学校選択（日本人学校・現地校等）
- 出国前の外国語学習準備
- 母語の保持・育て方
- 現地生活事情
- 海外の学校での学習内容・方法

滞在中

- 現地での転学・進学
- 通信教育での学習
- 日本語力低下の懸念
- 統一テスト等の制度（IB・SAT・GCEなど）
- 編入受け入れのある学校
- お子さんの帰国時期

帰国後

- 小学校～大学の学校選択
- 受験資格
- 外国語の保持
- 遅れている学習のキャッチアップ
- 友人関係等を含む適応問題

※2022年10月現在、新型コロナウイルスの影響で面談相談は中止し、オンライン会議システムを使った相談を中心にしています（電話・メールでのご相談も可）。最新情報はウェブサイトでご確認ください。

※面談・電話・オンラインでのご相談は1家族1時間。予約制です。

※維持会員企業・団体に所属するかたとそのご家族のかたのご相談は無料です（維持会員一覧は下記本財団ウェブサイトに掲載しています）。

教育相談とは別に、教育や学校生活にかかわる次の情報等は随時提供しています。

お気軽にお問い合わせください（予約不要・無料）。

- 赴任地の学校情報（日本人学校、補習授業校、現地校・インターナショナルスクール）
- 日本人学校・補習授業校の入学・編入学手続きや授業料・授業時間数などに関する情報
- 国内の学校情報（帰国生選抜を実施する小学校・中学校・高等学校・大学等のほか約90の教育委員会）
- 渡航前および帰国時の学校関係書類の準備や各種手続きに関する情報

お申し込み・お問い合わせ先

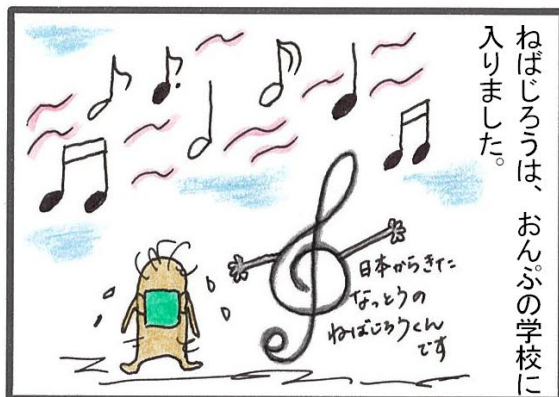
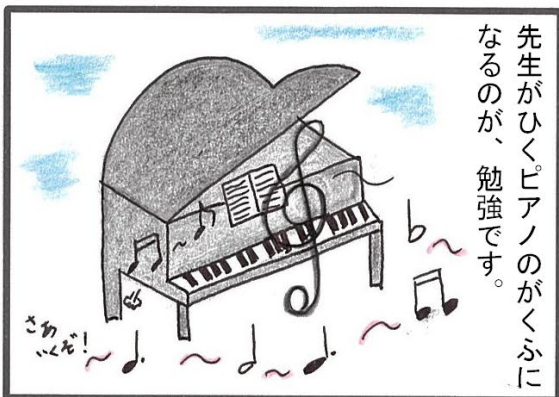
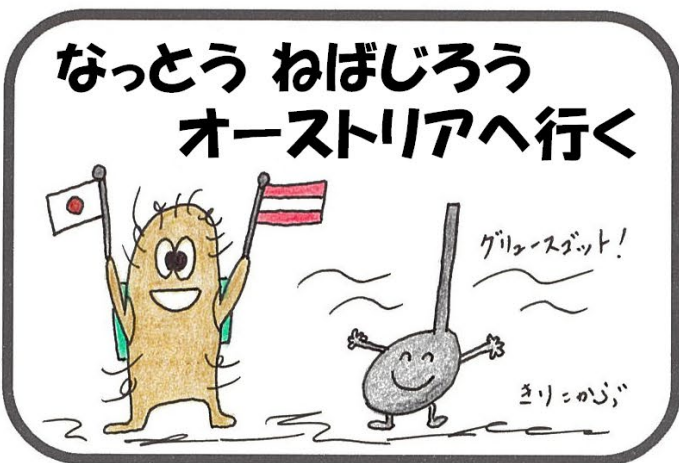
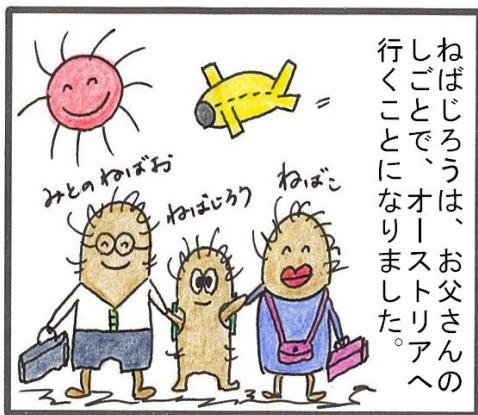
公益財団法人 **海外子女教育振興財団**

URL <https://www.joes.or.jp>

教育振興チーム

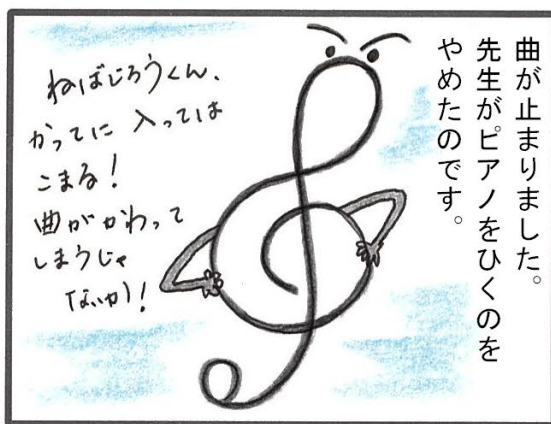
TEL 03-4330-1352 FAX 03-4330-1355 E-mail sodanjigyo@joes.or.jp

〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル6階

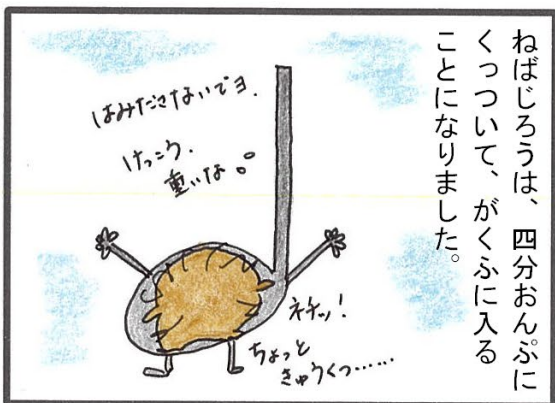




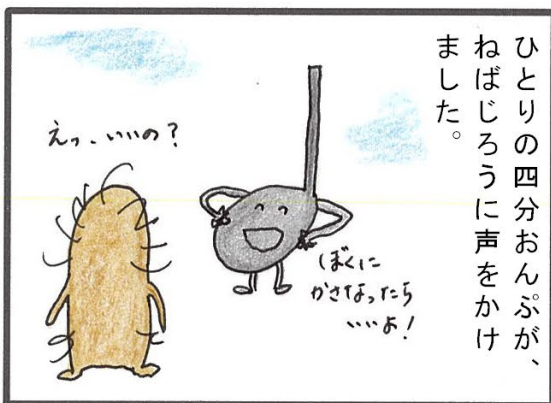
みんなと同じように、がくふに入りたいのに、しかられてしまったねばじろう……。



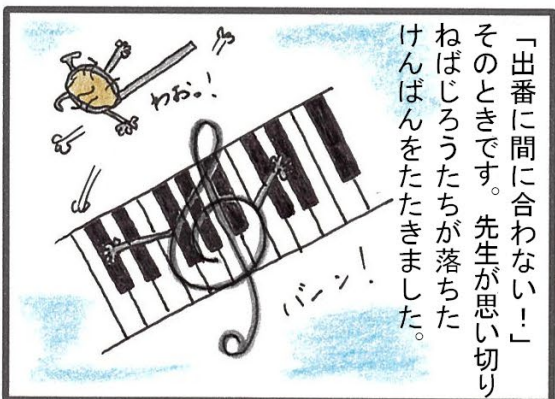
曲が止まりました。先生がピアノをひくのをやめたのです。



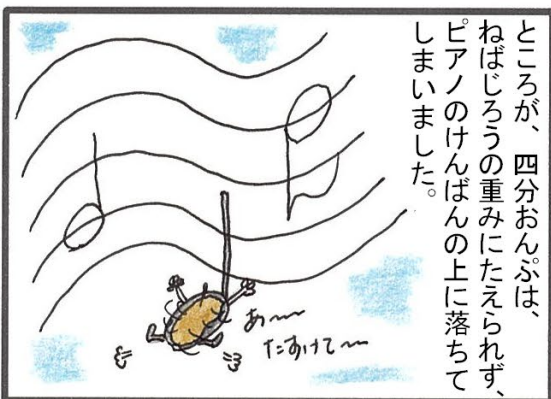
ねばじろうは、四分おんぷにくつついて、がくふに入ることになりました。



ひとりの四分おんぷが、ねばじろうに声をかけました。



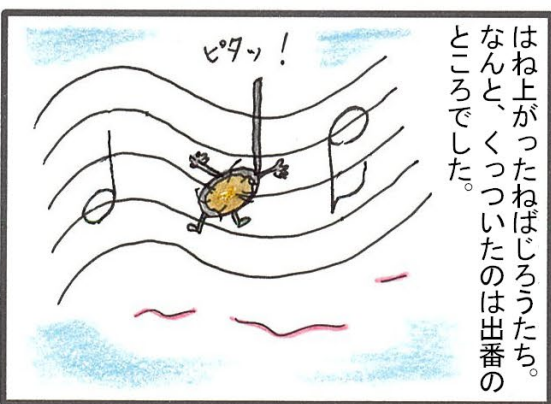
「出番に間に合わない!」そのときです。先生が思い切りねばじろうたちが落ちたけんぱんをたたきました。



ところが、四分おんぷは、ねばじろうの重みにたえられず、ピアノのけんぱんの上に落ちてしまいました。



えんそうは無事に終わりました。



はね上がったねばじろうたち。なんと、くつついたのは出番のところでした。

編集後記

❖円安が続くと、日本企業（特に生産業）の海外進出にブレーキがかかり、ひいては海外子女数の、しばらく遅れて帰国子女数の減少が起これかねない。いっぽう、個人で海外に活躍の場を求める人が増えれば、それだけ外国で育つ子どもも増えるのが道理なのだが。（淳）

❖駅に止まるとホームを埋め尽くすマスク姿の小学生。乗れる？ 乗ってきたあ！ でも小さいからか意外に混まない。おっ、始まった、つり革ぶらさがり！ あっちでも……でも静か。話し声が少し大きくなると先生が肩を叩いて回る。降りていくまで4駅の爽やかな一陣の風。（然）
*職場の隣に誕生したレジデンシャルタワーの公開空地には、うれしいことに様々な植栽が施されている。少し前までは桔梗や女郎花が開花していた。小振りながら人工の滝もある。目の前の道路の旧称は「鎧小路」。俳句の一つでも浮かびそうだが、残念ながら詩心に乏しい。（島）

12月号「特集」の予定は…

- 帰国生我が校紹介
- 司法通訳

2022年11月号 No.597

発行 2022年11月1日

定価 本体700円+税

発行人 綿引 宏行

編集人 島田 誠一

公益財団法人

発行所 海外子女教育振興財団

〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-4
愛宕東洋ビル6階

制作協力 Roots International

(株)東京美術

※無断での改変・再販を禁ず。

※本誌購読料は、財団維持会員の場合は会費に含まれます。

■ 投稿募集ほか ■

本誌への投稿や関連情報の提供を随時受けつけています。

お名前とご連絡先を明記のうえ、「月刊『海外子女教育』編集部」宛てとして、E-mail、FAX、郵便のいずれかでお送りください。

◎海外・帰国子女教育、国際教育関連の論文やエッセイ、研究レポート

◎海外・帰国子女教育、国際教育関係の研究発表会などの催しのご案内

◎連載「家族／クロスカルチャー」取材対象家族を募集しています。

海外生活にまつわるご家族のエピソードをお聞かせください。

◎「みんなの広場」タイトル文字、作文・詩・短歌・俳句、習字・イラストなど。
大人のかたの投稿（1200字以内）も大歓迎です。

※掲載・不掲載にかかわらず、作品は返却いたしませんので、ご了承ください。

※掲載作品に関する著作権は本財団に帰属することとします。

※二重投稿はご遠慮ください。

※お知らせいただいた個人情報、作品掲載以外の目的では利用しません。



❖秋の京都にて。

「すずしなはったにゃあ……」

「ここはぬくうてよろしおすけど、ちょっとまぶしいにゃあ……」

この頃は、コロナのコの字もなくマスク姿の人は皆無でした。

「気持ちえにゃあ……」

「平和やにゃあ……」（松）

1都1道2府43県めぐり クイズ解答

① B ② ABCD

本誌へのご意見・ご感想をお待ちしております。

海外子女教育振興財団 月刊『海外子女教育』編集部

●E-mail kikanshi@joes.or.jp

●TEL 03-4330-1350/FAX 03-4330-1355

●URL <https://www.joes.or.jp>[国内購読料] 1カ月770円：1年間9,240円
※バックナンバーの販売もしています。

[海外購読料] 1カ月950円～1,050円：1年間11,400円～12,600円

★ ユニヴァプレス

<https://univpressnews.com/>



東大合格者速報でおなじみの
大学通信が発信する学校情報。
わりと真面目に教育と学校と
その他の情報について
発信しています。

WEB限定記事

- 生徒が主体的につくりあげる駒場
東邦の学校行事修学旅行先はプレ
ゼン大会を通じて自分で決める！
- 日本一「面倒見の良い」女子大
学、岐阜女子大学に行ってみた！
- 「福祉」ってなんだろう？
東北福祉大学で聞いてみた。
- 専門家に聞いた！
理学療法士ってどんな仕事？

...etc



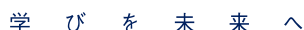
学 び を 未 来 へ
大学通信

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-3
TEL.03-3515-3591(代表) FAX.03-3515-3558
<https://univ-online.com/>

大学通信

<https://univ-online.com/>

いち早く公開!



大学通信

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-2-3
TEL.03-3515-3591(代表) FAX.03-3515-3558
<https://univ-online.com/>